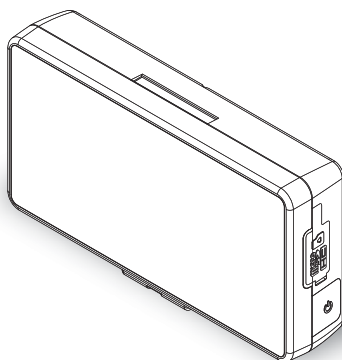


レーダー探知機

取扱説明書

MOTO GPS RADAR LCD 3.0



この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。
本書には取付けおよび操作手順が説明されております。
正しくご使用頂くために本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。
なお読み終えた後、いつでも見られるよう大切に保管してください。

- ・一部の車線変更支援システムを搭載した車両が自車の前方を走行している場合、本製品がレーダー警報を行うことがあります。異常ではありません。
※ 取締機と同一周波数を使用しているため、レーダー警報を行います。
- ・運転支援システム装着車の場合、取付位置によっては制御に影響を及ぼす恐れがあります。取付け前に、必ず車両の取扱説明書をご確認ください。
- ・バッテリー動作時は電池の消費を抑えるため液晶表示を OFF にし、おまかせ設定（バッテリー動作時）（⇒ P50）で設定されている内容で動作します。操作により液晶表示を ON にすることもできます。（⇒ P38）

**本製品は安全運転と法規走行を促進するためのものです。
スピードの出し過ぎには注意しましょう。**



はじめに

取付け

基本操作

便利な機能

設定

その他


目次

目次	2	便利な機能	36
はじめに	3	ワイヤレスヘッドセットと接続する	36
安全上のご注意	3	液晶表示の ON/OFF を切替える	38
ご使用上のお願い	7	待機画面の表示パターンを切替える	39
知っておきたいこと	9	待機画面の表示内容を選ぶ	40
ご使用の前に	12	表示項目詳細	41
本体を充電する	13	ユーザーポイントを登録する	44
各部の名称	14	警報をキャンセルする	45
梱包内容	14	おまかせ設定	50
別売オプションおよび補修部品	15	GPS データを更新する	52
レーダー本体	16	レーダー本体をアップデートする	53
取付方法	18	設定操作	55
バイクに取付ける	18	設定方法	55
ポケットに入れて使用する	20	設定内容一覧	56
ヘルメットスピーカーを使用する	20	設定項目	60
クルマに取付ける	21	表示設定	60
基本操作	24	機能設定	63
電源を ON にする	24	GPS 設定	73
電源を OFF にする	25	無線設定	90
内蔵バッテリーで使用する	25	付録	98
充電状態を確認する	26	取締りの種類と方法	98
バッテリーチェックアナウンス	26	初期状態に戻す (オールリセット)	101
microSD カードの抜き差し	27	ディスプレイモード (販売店向け機能)	102
画面表示	28	故障かな? と思ったら	103
音量を調整する	29	製品仕様	104
ディスプレイの明るさを変える	30	商標について	104
警報時の動作	31	さくいん	105

安全上のご注意







ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

また注意事項は誤った取扱いをした時に生じる危害や損害の程度を、「危険」、「警告」、「注意」の3つに区分して説明しています。

 **危険** この表示は「使用者が死亡や重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。












 **警告** この表示は「使用者が死亡や重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

 **注意** この表示は、「使用者が傷害や物的損害を被る可能性が想定される内容」を示しています。

本書で使用している記号について	
	この記号は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
	この記号は、しなければならない「強制」内容を示しています。
	この記号は、気をつけて頂きたい「注意」内容を示しています。
	衛星を受信している場合に対応する内容を説明しています。
	別途オプションが必要なことを示しています。
 アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
長押し	スイッチを3秒程度長めに押すことを示しています。
⇒ PXX	参照先を記載しています。(XXはページ)

本書の見かた
<ul style="list-style-type: none"> ・本書では、GPS/GLONASS/みちびき/ひまわり/GAGANを総称してGPSと記載します。 ・各種設定操作は、【設定操作】(⇒P55)を参照してください。

はじめに

⚠ 警告	
	運転者は走行中に本製品を操作しないでください。わき見や前方不注意により交通事故の原因になります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行なってください。
	本製品を水につけたり、水をかけたり、また濡れた手で操作しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
	本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
	本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車両の故障の原因となります。
	本製品を医療機器の近くで使用しないでください。医療機器に影響を与える恐れがあります。
	穴やすき間にピンや針金を入れないでください。感電や故障の原因となります。
	異物が入ったり、煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態では使用しないでください。発火して火災の原因となります。
	運転の妨げになる場所には取付けしないでください。事故の原因となります。
	エアバッグの展開場所には取付けしないでください。万が一エアバッグが作動した場合、怪我の原因となります。また、配線等によりエアバッグの動作不良を起こす原因となります。
	microSD カードは子供の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んでしまう恐れがあります。
	取付けネジの緩み、配線の噛み込みなどないか、定期的に点検を行なってください。運転の妨げや事故の原因となることがあります。

⚠ 注意

気温の低いところから高いところへ移動すると、本製品内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使用しないでください。電源ジャック、イヤホンジャックのカバーを開けて乾燥させてください。



本製品を下記のような場所で保管しないでください。本体の変色や変形など故障の原因となります。

- ・直射日光が当たる場所や真夏の炎天下など温度が非常に高い所。
- ・湿度が高い所やほこりの多い所。



microSD カードを本製品に差込む場合、差込方向を間違えないでください。故障や破損の原因となります。



本製品は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取扱いをするとデータの破損、故障の原因となります。

- ・本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。
- ・本体を水に濡らしたり、落としたり、強い衝撃を与えた場合。
- ・消耗した内蔵バッテリーを使用し続けた場合。



microSD カードを抜く時は、必ず本体電源が OFF になった事を確認してから抜いてください。microSD カードへのアクセス中に抜き差しを行うと、データ破損や本体故障の原因となりますのでご注意ください。














一部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を及ぼす恐れがあります。取付け前に、車両の取扱説明書をご確認ください。






はじめに

内蔵リチウムイオン電池について

本製品の内蔵バッテリーにはリチウムイオン電池を使用しています。下記内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

⚠ 危険	
	分解したり、改造しないでください。リチウムイオン電池には危険を防止するための保護機構が組み込まれています。これらを損なうと、リチウムイオン電池が発熱、破裂、発火の原因になります。
	ストーブなどの熱源のそばに放置しないでください。発熱、破裂、発火の原因になります。
	火の中に投入したり、ホットプレートなどで加熱しないでください。絶縁物が溶けたり、保護機構を損傷するだけでなく、発熱、破裂、発火の原因になります。
	水、海水、ジュースなどの液体で濡らさないでください。リチウムイオン電池に組み込まれている保護回路が壊れ、異常な電流、電圧でリチウムイオン電池が充電され、発熱、破裂、発火の原因になります。
	釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。リチウムイオン電池が変形、保護機構が破損する可能性があり、発熱、破裂、発火の原因になります。
	高所からの落下など強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。リチウムイオン電池が変形したり、リチウムイオン電池に組み込まれている保護機構が壊れ、異常な電流、電圧でリチウムイオン電池が充電される可能性があります。発熱、破裂、発火の原因になります。
	液漏れして目に入った場合は失明の恐れがありますので擦らずに水で洗った後、直ちに医師の診断を受けてください。
⚠ 警告	
	指定の電圧以外で使用しないでください。高い電圧が加えられることによって過大な電流が流れ、液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。
	電子レンジや高圧容器などに入れないでください。急に加熱されたり、密封状態が壊れたりして、発熱、破裂、発火の原因になります。
	電池から液漏れしたり、異臭がする時には、直ちに火気より遠ざけてください。液漏れした電解液に引火し、破裂、発火の原因になります。
	リチウムイオン電池は消耗品です。バッテリー動作の駆動時間が短くなった場合は寿命が考えられますのでご使用をおやめください。発熱、発火、破裂、液漏れの原因となります。交換する際は、お客様相談窓口までお問い合わせください。(株式会社デイトナ フリーダイヤル：0120-60-4955)

⚠ 注意

-  濡れたリチウムイオン電池は使用しないでください。故障、感電、発熱、発火の原因となります。
-  濡れた手でリチウムイオン電池を触らないでください。感電の原因となります。
-  通電中のリチウムイオン電池に長時間触れないでください。温度が上がり、低温やけどの原因となります。
-  リチウムイオン電池を直射日光の当る場所、炎天下駐車の内車など、高い温度になる場所で充電しないでください。(充電温度範囲: 0℃~+45℃) 高温になると危険を防止するための保護機構が働き、充電できなくなったり、保護回路が壊れて異常な電流や電圧で充電され、発熱、破裂、発火の原因となります。
-  液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、怪我の原因となるため直ちに水で洗い流してください。また、機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

ご使用上のお願い

- ヘルメツトスピーカーまたはワイヤレスヘッドセット等を使用し、ヘルメツト内で直接音声を聞く場合、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえず、状況判断の妨げになる可能性があります。周囲の音が十分に聞こえる音量でご使用ください。
※ 運転中の使用に関しましては、事前に使用する地域の条例等をご確認ください。使用する地域によっては、法令違反となる場合があります。
- 本製品の近くに他の GPS 機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
- 衛星からの信号を受信できない下記のような場所では、本製品の GPS 機能が働かないため、GPS 機能による警報、表示、メモリー機能が正常に働きません。(トンネル・地下道・建物の中・ビルなどに囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中など)
- 本製品の GPS 警報は、予め登録されたオービスや取締ポイントなどの GPS データ(位置情報)とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。
- G システムのみでは、自転車位置を完全に検出することはできません。走行状況によっては警報できない場合があります。
- 電源を分岐して使用している場合や車のバッテリーが劣化している場合など、電流が足りず電源が不安定になり、本製品の電源が遮断されることがあります。

はじめに

- 一部断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入りなど）、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS・レーダー波などの電波が受信できない場合があります。
- 本製品の受信機能は、製品仕様欄に記載されている周波数帯のみ有効です。
- 一部ナビゲーションシステム、車載用 BS チューナー、CS チューナー、地上デジタルチューナーや衛星放送受信機などの車載電子機器から本製品の受信できる周波数帯と同じ電波が出ている場合や、エンジンやHIDヘッドライト、LEDヘッドライトから発生するノイズと本製品が干渉した場合、本製品が警報を行うことがあります。
- 取締機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器（下記）周辺で、本製品がレーダー警報を行うことがあります。誤作動ではありません。予めご了承ください。（自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダーの一部、車線変更支援システムの一部）
- 本体高温時は、液晶画面に「高温注意」と表示され動作を停止します。本体温度が低下すれば使用できる状態になりますが、本体温度が下がらない場合は保護のため電源が OFF になります。その場合は本体の温度が下がってから使用してください。
- 本製品の制限速度データは、調査した時期以降に制限速度が変更されたなどの理由により、実際の制限速度と異なる場合があります。運転する際は、必ず実際の交通規制に従い走行してください。
- 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データなどの補償に関しては一切の責任を負いかねます。
- microSD カード内へ本機以外のデータを保存しないでください。データ消失などによる付随的な損害に関して弊社は一切の責任を負いかねます。
- microSD カードの消耗に起因する故障または損傷については一切の責任を負いかねます。（microSD カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります）
- 本製品にはお買い上げ日から 1 年間の保証がついています。（ただし、ヘルメットスピーカーや USB/DC 変換ケーブルなどの付属品は保証の対象となりません）
- 補修用部品や修理後の性能保証等の事情から修理対応ができない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては、販売店にお問い合わせください。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行なっておりません。
- 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※ 本製品を取付けての違法行為（スピード違反など）に関しては、製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。

知っておきたいこと

● GPS とは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● GLONASS とは

「GLObal'naya NAVigatsionnaya Sputnikovaya Sistema」ロシア宇宙軍の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● 準天頂衛星「みちびき」(QZSS) とは

本製品は、準天頂衛星「みちびき」に対応しています。「みちびき」からの信号を受信することにより、GPS のみによる測位に比べ、山間部や都心部の高層ビル街などでも、さらに正確な現在位置を計測できるようになりました。

● ひまわりとは

日本の運輸多目的衛星 (MTSAT) です。この衛星を利用した静止衛星型衛星航法補強システムからの信号を受信することで、GPS の誤差が補正できます。また、GPS 同様に測位衛星として使用することで、測位の信頼性が向上します。

● GAGAN とは

「GPS Aided GEO Augmented Navigation」の頭字語で、インドの静止衛星型衛星航法補強システムです。

● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ (座標データなど) と比較演算し、接近すると警報を行います。

● 衛星受信までの時間について

本製品は「最速 GPS 測位」機能により、起動後すばやく GPS 衛星を測位する事ができます。ただし以下のような場合、「最速 GPS 測位」は機能しません。

- ・ 前回電源 OFF 後 72 時間以上経過した場合。
- ・ 前回電源 OFF 後、直線距離で 300km 以上離れた場所で電源を ON にした場合。
- ・ 前回電源 OFF した時と、次に電源 ON した時の GPS 衛星の状態が異なる場合。
- ・ 内部部品の劣化などにより、衛星の軌道情報が正常に保持できない場合。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネルなどで衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を早めるためです。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

● GPS の測定誤差について

本製品の GPS 機能は衛星の受信状態などにより、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

はじめに

● ディスプレイについて

- ・液晶ディスプレイは非常に高度な技術で作られており、99.99%以上の有効な画素がありますが、一部点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
 - ・ディスプレイは周囲の温度が約75℃以上になるとディスプレイの全体が黒くなったり、約-10℃以下になると画像が遅れて表示されたり、表示された画像が消えるのに時間がかかったりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度がディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。
- ※上記の状態ディスプレイが表示されていない場合でも、その他の機能は正常に作動しています。

● microSD カードについて

- ・microSD カード内に本機以外のデータを入れると、正常に動作しなくなることがあります。

● 本製品の防水性能について

本製品は防水性能を備えています。下記の点にご注意頂き、ご使用ください。浸水による故障は保証対象外となります。

- ・本製品は JIS 保護等級 IPX7 相当の防水性能がありますが、激しい雨や洗車時は本製品を取外してください。
- ※ 本製品の防水性能については弊社試験方法によるものであり、すべての状態において無破損・無故障を保証するものではありません。
- ・本製品を雨の日や湿気の多い時期に使用すると内部との気温差により液晶パネル内が曇ることがあります。
- ・付属品は防水仕様ではありません。
- ・イヤホンジャックおよび電源ジャック、microSD カードスロットのカバーにホコリやゴミ等の異物を挟み込まないようにしてください。わずかな異物でも浸水し、故障の原因となります。
- ・雨天時や濡れた手でイヤホンジャックおよび電源ジャック、microSD カードスロットのカバーの開け閉めを行わないでください。本体内に浸水し、故障の原因となります。
- ・イヤホンジャックおよび電源ジャック、microSD カードスロットのカバーはゴム製のため劣化します。防水性能を維持するために数年に一度交換することをおすすめします。(有料)
- ※ イヤホン電源防水ゴムキャップは補修部品として販売しています。(⇒ P15)

● 製品の使用周波数について

本製品の使用周波数は 2.4GHz 帯です。この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の生産ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるかまたは機能の使用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. その他不明な点やお困りのことが起きた時には、次の連絡先へお問い合わせください。

お問い合わせ先：株式会社デイトナ フリーダイヤル：0120-60-4955

2.4 FH 1

この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は 10m です。

ご使用の前に

ご使用前に必ず十分な充電を行なってください。

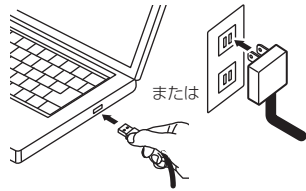
※ USB/DC 変換ケーブルや、別売の MOTO GPS RADAR OPTION シガーコードを接続した状態で使用する場合はそのままご使用ください。

- 本製品の内蔵バッテリーにはリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池は、特性上約 300 回程度は繰り返し充電が可能ですが、それ以降は徐々に性能が低下するため、駆動時間が通常の半分程度になった場合はバッテリーを交換する必要があります。
- 本製品は防水設計されているため、お客様での内蔵バッテリーの交換はできません。交換する際は、お買い上げの販売店または、お客様相談窓口にご相談ください。
(株式会社デイトナ フリーダイヤル：0120-60-4955)
- 極端な高温、または低温の場所で使用・充電しないでください。また、長期間高温・直射日光にさらされる場所への設置は避けてください。その場合は、取り外して保管してください。
- 本製品は、お買い上げ時には検査用予備充電のみされており、長期間充電しないとバッテリーが自然放電します。初めてご使用になる時や内蔵バッテリーが消耗した時は、十分に充電を行なってください。
- 本製品に内蔵しているバッテリーは長期間使用しないと自然放電します。バッテリーを長持ちさせるために 3 ヶ月に 1 度、補充電を行なってください。
- 本製品の充電には、DC5V 0.5A 以上出力可能な電源が必要です。
※約 3 時間で満充電になります。
- 本製品を充電しながら使用する場合は、1.0A 以上出力可能な電源が必要です。
- パソコンの USB ポートで充電する場合は、USB3.0 のポートを使用して充電することをおすすめします。
- 0.5A 以下の出力の電源を使用する場合、本製品の電源を OFF にして充電してください。
- 車両で充電する場合は、バッテリーあがりを防ぐため、エンジンをかけた状態での充電をおすすめします。
- 本製品のバッテリー駆動時間は、満充電の状態です約 3 ~ 6 時間です。(使用状況や設定により異なります)
- 本製品に搭載している GPS 受信機能は、従来のレーダー探知機に比べ、より多くの電力を必要とするため、ご使用条件によっては電池の消費が早い場合があります。
- 充電ケーブルは、付属の USB/DC 変換ケーブルと MOTO GPS RADAR OPTION シガーコード以外は使用しないでください。

本体を充電する

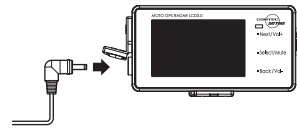
1. パソコンのUSBポートや市販のUSB/ACアダプターに、付属のUSB/DC変換ケーブルを接続します。

※ 市販のUSB/ACアダプターを使用する場合は、出力がDC 5V、0.5A以上の製品を使用してください。



2. レーダー本体の電源ジャックにUSB/DC変換ケーブルを差込み、充電を行なってください。

※ USB/DC変換ケーブルを差込むと電源がONになります。電源スイッチを**長押し**して、電源をOFFにした状態で充電を行なってください。



3. レーダー本体の電源をOFFにした状態で充電を行うと、スイッチ部LEDが点灯します。LED消灯で充電完了です。



- ・充電ケーブルは、付属のUSB/DC変換ケーブルとMOTO GPS RADAR OPTION シガーコード以外は使用しないでください。
- ・内蔵バッテリー電圧が極端に低下した場合は、レーダー本体の電源をOFFにした状態で充電を行なってください。

アドバイス

充電時の本体動作について

バッテリー動作中に手で本体の電源をOFFにしてから電源に接続した場合は、一旦本体が起動して充電開始画面を表示した後、本体の電源がOFFになり充電を開始します。

上記以外は電源の供給に連動して本体が起動するため、充電しながら使用することができます。

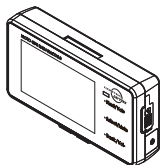
※ 充電しながら使用する場合は1.0A以上出力可能な電源が必要です。

各部の名称

梱包内容

以下の物が揃っているか確認してください。

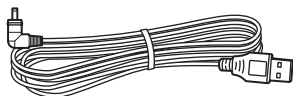
MOTO GPS RADAR LCD3.0 本体



取扱説明書 (1冊)



USB/DC 変換ケーブル (1本)
(約 0.6m)



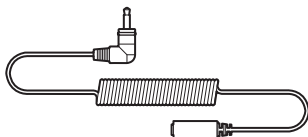
ヘルメットスピーカー (1本)
(約 0.2m)



ヘルメットスピーカー固定用
面ファスナー (1セット)



延長カールコード (1本)
(最短: 約 0.4m / 最長: 約 1m)



アドバイス

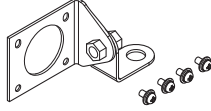
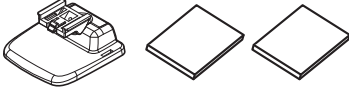
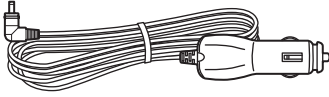
本製品に microSD カードは付属していません。
GPS データ更新を行う際は、**16GB 以下**の microSD カード、
または microSDHC カードをご用意ください。



[16GB以下]

別売オプションおよび補修部品

別売オプション

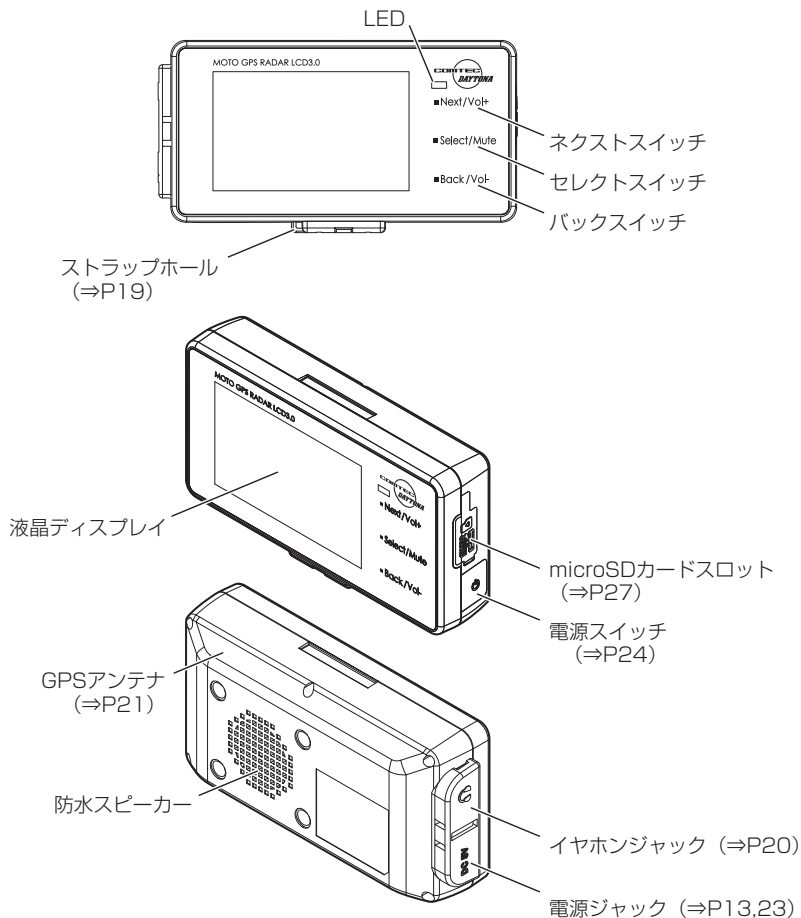
バイク用ステー [品番：78180]		¥1,400 (税抜)
クルマ用ステー [品番：78181]		¥1,400 (税抜)
MOTO GPS RADAR OPTION シガーコード [品番：94416]		¥2,100 (税抜)
バイク専用電源 USB 1 ポート [品番：93039]	車両のバッテリーやアクセサリ電源に接続し、5V 2.1A 出力の USB 電源の取り出しができます。	¥2,200 (税抜)
バイク専用電源 シガーソケット 1 ポート [品番：93041]	車両のバッテリーやアクセサリ電源に接続し、12V 10A 出力のシガー電源の取り出しができます。	¥1,980 (税抜)

補修部品

ヘルメットスピーカー [品番：78178]	有線タイプのシングルスピーカーです。	¥1,500 (税抜)
延長カールコード [品番：78179]	ヘルメットスピーカーとレーダー本体を接続します。	¥950 (税抜)
USB/DC 変換ケーブル [品番：94417]	バッテリー充電の際に使用します。	¥800 (税抜)
イヤホン電源 防水ゴムキャップ [品番：94418]	イヤホン / 電源ジャックの防水ゴムキャップです。	¥550 (税抜)

各部の名称

レーダー本体



※ 本機種はタッチパネルではないため、スイッチ部を軽く押し込んで操作してください。

スイッチ操作一覧

項目	スイッチ操作				備考
	バック スイッチ	セレクト スイッチ	ネクスト スイッチ	電源 スイッチ	
電源 ON/OFF	—	—	—	長押し	—
音量アップ	—	—	短押し	—	—
音量ダウン	短押し	—	—	—	—
テスト機能	長押し	長押し	—	—	待機画面表示中に同時長押し
ミュート機能	—	短押し	—	—	警報中のみ
バッテリーチェック機能	—	—	—	短押し	待機画面表示中(バッテリー動作時)
待機画面切替	—	—	長押し	—	待機画面表示中に長押し
表示項目切替	—	短押し	—	—	待機画面表示中
液晶 ON/OFF 切替	長押し	—	長押し	—	待機画面表示中に同時長押し
走行エリア切替	—	短押し	短押し	—	待機画面表示中に同時短押し
ユーザーポイント登録	長押し	—	—	—	待機画面表示中に長押し
解除	—	—	—	—	ユーザーポイント警報中に操作
誤警報地点登録	—	—	長押し	—	レーダー警報中に操作
解除	—	—	—	—	キャンセルミュート中に操作
レーダーキャンセルポイント登録	—	—	長押し	—	検知画面表示中に操作
オービスポイントのキャンセル登録	—	—	長押し	—	オービス警報中に操作
キャンセル解除	—	—	—	—	キャンセルミュート中に操作
無線警報のキャンセル登録	—	—	長押し	—	無線警報中に操作 ※解除はオールリセットを行う
ディスプレイモード設定	—	長押し	—	—	オープニング表示中に操作
解除	—	—	—	—	ディスプレイモード中に操作
オールリセット	短押し	—	短押し	—	オープニング表示中に同時短押し
設定モード動作					
メインメニュー表示	—	長押し	—	—	待機画面中
項目選択	—	短押し	—	—	設定モード中
一つ前の項目へ戻る	短押し	短押し	—	—	設定モード中に同時短押し
設定変更	—	—	短押し	—	設定モード中
前の画面に戻る	短押し	—	—	—	設定モード中
待機画面に戻る	長押し	—	—	—	設定モード中
表示項目選択画面での操作					
項目選択	—	短押し	—	—	表示項目選択画面中
一つ前の項目へ戻る	短押し	短押し	—	—	表示項目選択画面中に同時短押し
決定	—	—	短押し	—	表示項目選択画面中
待機画面に戻る	短押し	—	—	—	表示項目選択画面中
次のページを表示	—	長押し	—	—	表示項目選択画面中

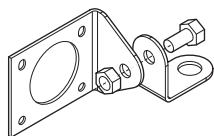
取付方法

バイクに取付ける

OP

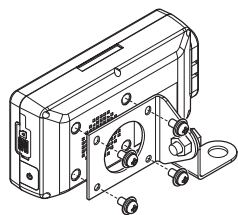
- 別売のバイク用ステー (⇒ P15) を使用することで、バイクに取付けることができます。
- 運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。
- 道路に対して垂直、レーダー受信部を進行方向に向けて取付けてください。

1. バイク用ステーを組み立てます。



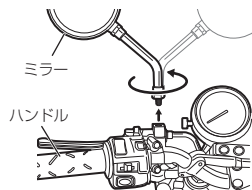
2. レーダー本体裏面にバイク用ステーを取付けます。

※ステーを固定するネジには、ネジ緩み止め接着剤を使用しないでください。本体プラスチック樹脂に浸透し、ケースが破損する可能性があります。



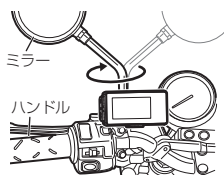
3. バイクのミラーを取外します。

※一部の車種では、ミラー取付けネジが逆ネジになっています。ネジの回転方向にご注意ください。



4. バイク用ステーをミラーでハンドルに固定します。

※レーダー本体後部が、進行方向を向くように固定してください。



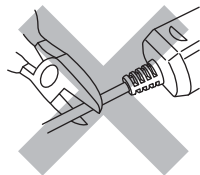
5. シガーソケットを装備している車両は別売の MOTO GPS RADAR OPTION シガーコード (⇒ P15) を接続して使用することができます。シガーソケットが無い車両は内蔵バッテリーでご使用頂くか、別売のバイク専用電源シガーソケット、またはバイク専用電源 USB (⇒ P15) を使用してください。

👉 アドバイス

- ・雨天走行時などは、イヤホンジャックおよび電源ジャック、microSD カードスロットのカバーは必ず閉じて使用してください。
- ・車種によってはバイク用ステーが使用できない場合があります。面ファスナーで車体へ貼付ける等、工夫して取付けてください。

⚠ 警告

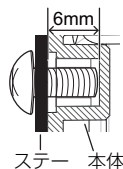
- ・本製品の電源電圧は DC5V のため、別売の MOTO GPS RADAR OPTION シガーコードを切断して直接 DC12V 電源線に接続すると、故障や火災の原因となります。
- ・別売の MOTO GPS RADAR OPTION シガーコードを使用して他の製品を接続しないでください。故障の原因となる恐れがあります。



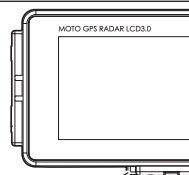
⚠ 注意

- ・別売のバイク用ステーと本体を固定するネジは、バイク用ステーに付属するものをご使用ください。市販のネジを使用する場合は、M4 サイズで本体差込長さが 6mm 以下 のものをご使用ください。本体差込長さが 6mm を超えるネジは絶対 に使用しないでください。ケースが破損し、防水性能が損なわれるばかりでなく、内部基板を破損する恐れがあります。
- ・ステーを固定するネジには、ネジ緩み止め接着剤を使用しないでください。本体プラスチック樹脂に浸透し、ケースが破損する可能性があります。

※ステー取付部断面



- ・落下防止のため市販のストラップ等で落下防止を行うことをおすすめします。



ストラップホール

取付方法

ポケットに入れて使用する

本製品はバッテリーを内蔵しているため、ポケット等に入れて使用することができます。

△ 注意

- ・服の装飾品やプロテクターの材質、種類等により GPS やレーダー波、無線の受信感度が低下する場合があります。またワイヤレスヘッドセットの送受信距離が短くなる場合があります。
- ・クルマに乗って使用する場合、ポケットにレーダー本体を入れているとルーフに遮られ、GPS が受信できない場合があります。

ヘルメットスピーカーを使用する

付属のヘルメットスピーカーを使用することで、ヘルメットをかぶったままでも本製品の音声を聞くことができます。

1. ヘルメットの保護パットを外し、ヘルメットをかぶった時に耳の位置にくるように、ヘルメットスピーカーを付属の面ファスナーで固定します。

👉 アドバイス

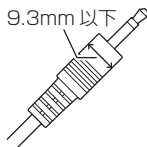
内部に耳当てがあるタイプのヘルメットでは、スピーカーを内装に組込むことで、より違和感が少なくなる場合があります。



2. レーダー本体側面のカバーを開け、イヤホンジャックにヘルメットスピーカーのプラグを接続します。

△ 注意

- ・スピーカーケーブルと延長カールコードの接続ジャックは防水仕様ではありません。
 - ・ケーブルが短い場合、市販のモノラル延長ケーブル等をお買い求めください。
- ※モノラルプラグ最大径が 9.3mm 以下の物をご使用ください。
※雨天走行時にはケーブルを外し、必ずカバーを閉じてください。故障の原因となります。



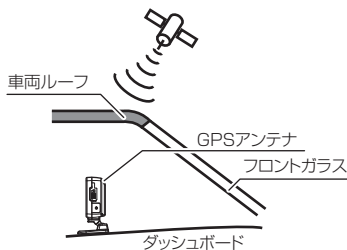
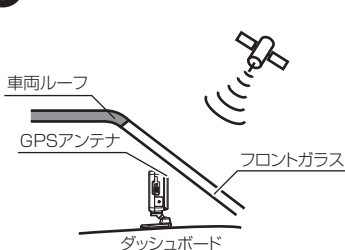
クルマに取付ける

OP

- 別売のクルマ用ステー（⇒P15）を使用することで、クルマに取付けて使用できます。
- 運転や視界の妨げにならず、車両の機能（エアバッグや運転支援システムなど）に影響のない場所に取付けてください。
- 液晶の特性上、レーダー本体を取付ける場所や角度によってはディスプレイが見えにくくなる場合があります。ディスプレイが視界の正面になると一番見やすくなるように設計されていますので、ディスプレイが視界の正面になるようにレーダーを取付けてください。
- GPS アンテナ上方向、前方向に遮蔽物があると衛星からの電波が受信できなくなります。取付位置には十分注意してください。

○ 障害物がないので電波の受信ができる

✕ 車両ルーフによって電波が受信できない



⚠ 警告

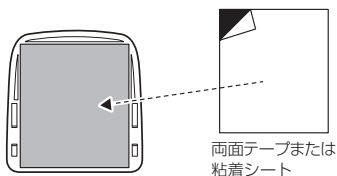
エアバッグの展開場所など、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。誤った場所への取付けは、事故の原因となります。

⚠ 注意

一部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を及ぼす恐れがあります。取付けの前に車両の取扱説明書をご確認ください。

取付方法

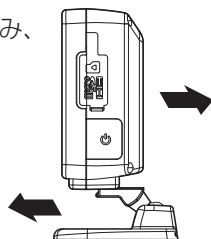
1. ステアに両面テープまたは粘着シートを貼付けます。



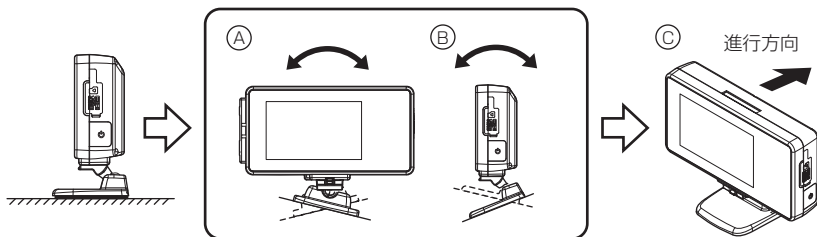
⚠ 粘着シート使用上の注意

- 粘着シートは汚れたり、ほこりがついたりして粘着力が弱まった場合、中性洗剤で洗うと粘着力が戻り、再度使用することができます。
- 粘着シートは、ダッシュボードの場所や材質によっては貼付きにくく、不安定になることがあります。そのような場合は両面テープを使用して取付けてください。
- ダッシュボードが変色したり、跡が残ったりすることがあります。あらかじめご了承ください。

2. レーダー本体底面のステア取付穴にステアを差込み、「カチッ」と音がするまでスライドします。

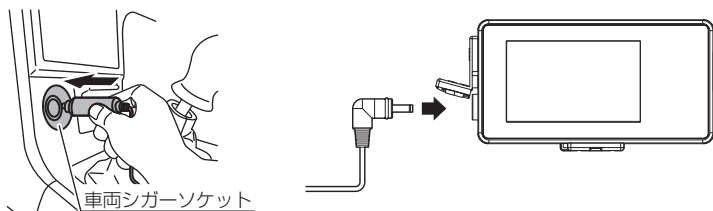


3. 濡れたタオルなどでダッシュボードを拭き、きれいにしてから固定します。下図(A)、(B)、(C)のようにレーダー本体が垂直で車両の進行方向を向くように調整します。



4. 車両シガーソケットと本製品を別売のMOTO GPS RADAR OPTION シガーコード (⇒ P15) で接続します。

※シガーソケットから脱着する際は、下図の通りにプラグ部を持ち、まっすぐ脱着してください。コード部を引っ張ったり回したりすると断線のおそれがあります。

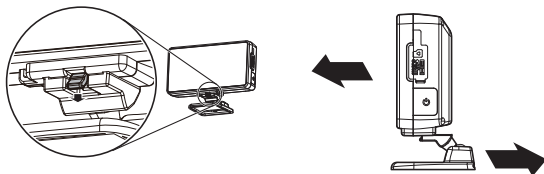


レーダー本体を取外す

ステー裏側のロックを外しながらレーダー本体をスライドさせて取外します。

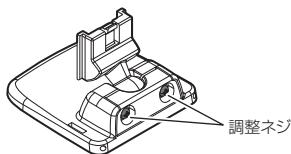
①ロックを外し、

②本体をスライドさせて取外す



アドバイス

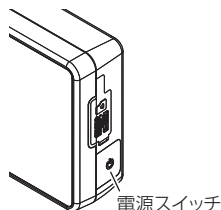
ステーのジョイントが緩んだ場合は、ステー背面の調整ネジをプラスドライバーで左右均等に少しずつ締めてください。



基本操作

電源を ON にする

1. 本体の【電源スイッチ】を**長押し**します。
※ 付属の USB/DC 変換ケーブル、または別売の MOTO GPS RADAR OPTION シガーコード (⇒ P15) を使用して接続している場合、車両と連動して本体の電源を入れることができます。



2. オープニング画面を確認します。
※液晶表示を OFF に設定 (⇒ P38) していてもオープニング画面は表示されます。
※オープニングの効果音は設定 (⇒ P70) で OFF にすることもできます。



3. 待機画面に衛星のアイコン表示 (⇒ P28) が点灯している事を確認します。
※数秒～数分かかる場合があります。
※お知らせ設定 (⇒ P70) を ON に設定していると、受信アナウンスを行います。商品出荷時は OFF に設定されています。

衛星の受信状態	アイコン表示	受信アナウンス ※お知らせ設定 (⇒ P70) を ON に設定時のみ
衛星受信時		「ピンポン♪ 衛星を受信しました。」
未受信時		「チャララン♪ 衛星を受信できません。」

👉 アドバイス

自転車位置検出の補完機能

本製品は走行中に衛星の受信ができなくなった場合、『G システム』によって G システム 自転車位置の検出を行います。G システム作動時は衛星アイコン表示部に、右記 作動時 アイコンが表示されます。

※ G システムのみでは、自転車位置を完全に検出することはできません。



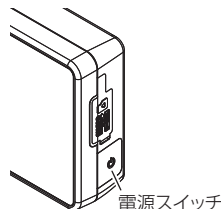
本体 LED について

本製品に一度ヘッドセットを登録していると、レーダー本体の電源を入れた時に LED 表示設定に関わらず本体 LED が【青色】で点滅します。登録したヘッドセットと接続された時点、または接続できずに一定時間経過すると設定内容で点灯します。

電源を OFF にする

本体の【電源スイッチ】を**長押し**することで、電源を切ることができます。

※ データ更新 / ペアリングモード中は、【電源スイッチ】の操作は無効になります。



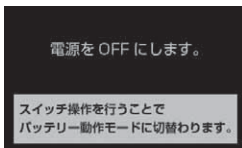
内蔵バッテリーで使用する

本製品はリチウムイオン電池を内蔵しているため、外部電源に接続しなくても使用することができます。

※ 内蔵バッテリーで使用する際は事前に充電を行なってください (⇒ P12 ~ 13)

電源接続モードからバッテリー動作モードへの切替

- ・付属の USB/DC 変換ケーブル、または別売の MOTO GPS RADAR OPTION シガーコード (⇒ P15) を接続して使用している場合は、車両のキーを OFF にした場合や、電源入力途切れた際に、動作切替画面が表示されます。



- ・動作切替画面表示中に本体のいずれかのスイッチを短押しすることで、バッテリー動作モードに切替え継続動作します。
- ・何も操作を行わずに 10 秒間経過した場合は、電源を OFF にします。

- ・バッテリー動作時は電池の消費を抑えるため液晶表示を OFF にし、おまかせ設定 (バッテリー動作時) (⇒ P50) で設定されている内容で動作します。
- ・操作により液晶表示を ON にすることもできます。(⇒ P38)

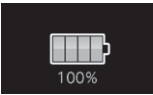
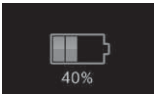
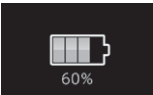

バッテリー動作モードから電源接続モードへの切替

バッテリー動作モード中に電源の接続を行うと、再起動後に電源接続モードで動作します。

基本操作

充電状態を確認する

バッテリー動作モード中に、本体の【電源スイッチ】を短押しすることで内蔵バッテリーの残量を確認できます。

アナウンス	表示画面	アナウンス	表示画面
効果音 バッテリーは 充分です。		効果音 バッテリーは 40%です。	
効果音 バッテリーは 60%です。		効果音 バッテリーは 20%です。	

アドバイス

ワイヤレスヘッドセット等と接続時は、充電状態のアナウンスもワイヤレスヘッドセットからお知らせします。

バッテリーチェックアナウンス

バッテリー動作モードで使用中に、内蔵バッテリーの充電量が低下した際はアナウンスでお知らせします。

アナウンス	機能	内蔵バッテリー状態
効果音 バッテリーチェック GPS 機能を停止します。	GPS 受信機能を停止	バッテリー残量 20%以下
効果音 バッテリーチェック 充電を行なってください。	全受信機能を停止	バッテリー残量不足

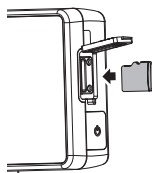
※ GPS 受信機能を停止した場合、測位や時計の表示等は行いません。

microSD カードの抜き差し

⚠ microSD カードを抜き差しする際は、必ずレーザー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

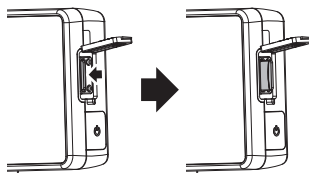
microSD カードを挿入するときは、「カチッ」と音が鳴るまで軽く押し込んでください。また、取り出すときは、一度 microSD カードを軽く押し込み、少し飛び出してから引き抜いてください。

●挿入方法



microSDカードの端子部が本体背面を向くように挿入し、「カチッ」と音が鳴るまで軽く押しこんでください。

●取り出し方法



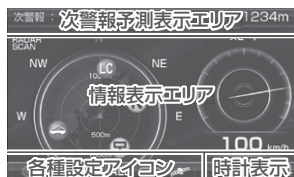
microSDカードを軽く押し込むと、取り出すことができます。

👉 アドバイス

- ・雨天時や濡れた手で microSD カードスロットのカバーを開け閉めを行わないでください。本体内に浸水し、故障の原因となります。
- ・本製品は防水性を保つため、microSD カードが挿入された状態では microSD カードスロットのカバーが閉まらない構造になっています。データ更新時以外は microSD カードを抜き、microSD カードスロットのカバーが確実に閉じている事を確認した上でご使用ください。

基本操作

画面表示



- 次警報予測表示エリアの表示内容は、自車の進行方向上にある GPS 警報対象と、直線距離を表示します。GPS 警報対象が無い場合は、カレンダーを表示します。
- 情報表示エリアの表示内容は、お好みに合わせて変更することができます。(⇒ P39 ~ 43)

アイコンについて


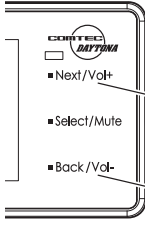

待機画面表示時には以下のアイコンが表示されます。



	アイコン	表示内容	参照ページ
①		駐車監視エリアを表示	⇒ P85
		ゾーン 30 内で表示	⇒ P86
②		LSC 機能の作動状態を表示	⇒ P66
③		レーダーの受信感度を表示	⇒ P65
④		走行エリアの設定を表示	⇒ P63
⑤		Bluetooth の接続 / 非接続を表示	⇒ P37
⑥		GPS の受信 / 未受信を表示	⇒ P24
		G システムの作動状態を表示 ※走行中に衛星未受信の場合のみ表示	

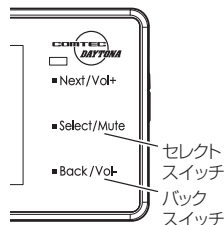
音量を調整する

- ・ 9 段階（無音含む）の音量設定ができます。
- ・ お買い上げ時は、音量が【5】に設定されています。

<p>①待機画面中 / 警報中に</p> 	<p>②本体の【ネクストスイッチ】を短押しする。</p>  <p>ネクストスイッチ</p> <p>バックスイッチ</p> <p>②本体の【バックスイッチ】を短押しする。</p>	<p>③音量が大きくなります。</p>  <p>③音量が小さくなります。 ※音量を最小にすると消音になります。</p>
---	---	--

テスト機能を使用する

- ・ 警報時の音量を確認するための機能です。
- ・ 待機画面中に、本体の【セレクトスイッチ】と【バックスイッチ】を同時に長押しすると、設定した音量で警報音が鳴ります。
- ・ ワイヤレスヘッドセットとの接続確認や、音量の確認も行うことができます。



オートボリュームダウン機能

本製品は、オービス最接近警報（200m以下）してから約 10 秒後、またはレーダー受信警報してから約 15 秒後に、警報音の音量を自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の警報音の音量に戻ります。

基本操作

ディスプレイの明るさを変える

昼間と夜間のディスプレイの明るさを任意で4段階に切替えることができます。

設定方法

1. 待機画面で【セレクトスイッチ】を**長押し**し、メインメニュー画面を表示させます。
2. [表示設定]が選択されているので、【ネクストスイッチ】で決定します。
3. 【セレクトスイッチ】で[明るさ(昼間)設定]または[明るさ(夜間)設定]を表示し、【ネクストスイッチ】でお好みの明るさを選択します。
4. 【バックスイッチ】を**長押し**して待機画面に戻ります。
 - ・【バックスイッチ】を短押しすると一つ前の画面に戻ります。
 - ・続けて別項目を設定することもできます。



アドバイス

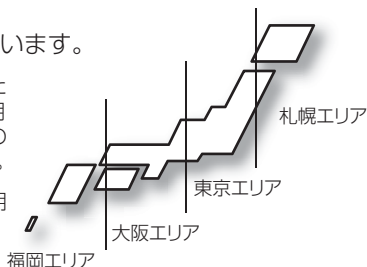
- ・設定画面の明るさを目安に調整を行なってください。
- ・[明るさ(夜間)設定]に項目を切替えると、液晶ディスプレイの明るさも連動して、オートディマー機能作動時の夜間の明るさに切替わります。
- ・バッテリー動作時は明るさを一段階抑えて表示します。

オートディマー機能

- ・本製品は時刻によってディスプレイの明るさを自動的に切替えるオートディマー機能を採用しています。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

[ON] : 時刻を利用して、各エリアを中心とした時季(2~4月/5~7月/8~10月/11~1月)の日の出と日の入り時刻の統計を基に、輝度を自動的に切替えます。

[OFF] : 常に[明るさ(昼間)設定]で設定した明るさで液晶ディスプレイを表示します。



警報時の動作

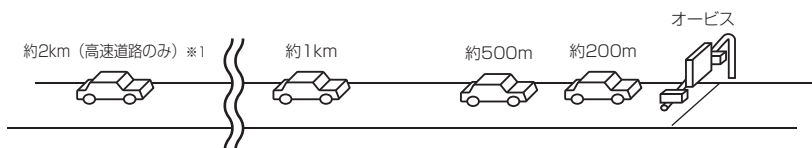
オービス警報のしかた

オービスポイントに接近した場合、下記の位置で警報を行います。

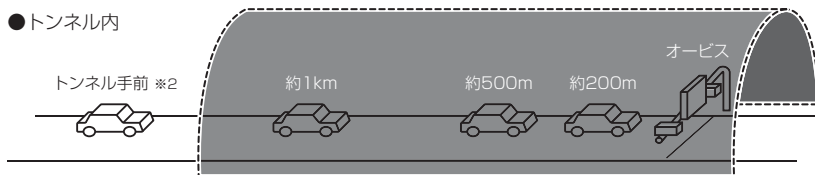
※ 対向車線上のオービスへの警報は行いません。

■警報を行う距離

●一般道 / 高速道



●トンネル内



●トンネル出口オービス



※ 1. 警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさなどによっては実際の走行距離と異なる場合があります。また、オービスの設置された道路の側道など、警報対象近くの平行する道路を走行中にも警報を行う場合があります。


※ 2. トンネル入口から 1km 以上先にオービスがある場合のみ警報します。

基本操作

音声アナウンス

速度や道路種類などによりアナウンスの内容が変わります。

■オービス警報

警報対象	表示画面
ループコイル ループコイル式オービスシステム LHシステム Hシステム レーダー 小型オービス	例：LHシステムの場合 

約 2 キロ / 1 キロ手前

対象までの距離	道路種類	警報対象	時速 / 到達時間 / 制限速度アナウンス
2 キロ先 ※ 1	高速道	※ 2 があります。	時速は 約 (※ 3)、
1 キロ先	高速道 一般道		到達時間は (※ 4) です。 制限速度は (※ 4) です。
			時速は約 (※ 5) です。 制限速度は (※ 5) です。

約 500 メートル手前

道路種類		カメラ位置	警報対象
この先	高速道 / 一般道	右側 / 左側 / 正面	※ 2 があります。

※ 1. 2 キロは高速道路のみアナウンスします。

※ 2. 取締機の種類をアナウンスします。

※ 3. アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位 (四捨五入) でアナウンスします。
190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。

※ 4. 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が異なります。

・ 到達時間アナウンス … 制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合、到達時間をアナウンスします。


・ 制限速度アナウンス … 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合、制限速度をアナウンスします。

※ 5. 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が異なります。

・ 時速アナウンス … 制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合に、※ 3 の内容で速度をアナウンスします。

・ 制限速度アナウンス … 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合、制限速度をアナウンスします。

■トンネル内オービス / トンネル出口警報

警報対象	表示画面
トンネル内オービス トンネル出口オービス	例：トンネル内オービスの場合 

トンネル入口手前（トンネル内オービス警報 / トンネル出口オービス警報）

道路種類	場所	警報対象	時速 / 制限速度アナウンス
高速道 一般道	トンネル内 トンネル出口	※ 1 があります。	時速は約（※ 2）です。 制限速度は（※ 2）です。

約 1 キロ手前（トンネル内オービス警報）

対象までの距離	道路種類	場所	警報対象	制限速度アナウンス
1 キロ先	高速道 / 一般道	トンネル内	※ 1 があります。	制限速度は（※ 2）です。

約 500 メートル手前（トンネル内オービス警報）

対象までの距離	道路種類	場所	カメラ位置	警報対象
この先	高速道 / 一般道	トンネル内	右側 / 左側 / 正面	※ 1 があります。

※ 1. 取締機の種類をアナウンスします。

※ 2. 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が異なります。

- ・時速アナウンス …… 制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、制限速度内で走行している場合に、アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位（四捨五入）でアナウンスします。190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
- ・制限速度アナウンス … 制限速度データがあり、制限速度を超えて走行している場合、制限速度をアナウンスします。

G システム（⇒ P24）のみでは、自車位置を完全に検出することができません。そのため走行状況によっては、実際のオービスまでの距離と警報を行う距離が異なったり、警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。

基本操作

■ユーザーポイント警報

警報対象	表示画面
ユーザーポイント	

約 2 キロ / 1 キロ手前

対象までの距離	道路種類	警報対象	時速 / 到達時間アナウンス
2 キロ先 ※ 1 1 キロ先	高速道 / 一般道 ※ 2	ユーザーポイントが あります。	時速は約 (※ 3)、到達時間は (※ 4) です。 時速は約 (※ 3) です。

約 500 メートル手前

対象までの距離	道路種類	警報対象
この先	高速道 / 一般道 ※ 2	ユーザーポイントがあります。

- ※ 1. 2 キロは、走行エリア (⇒ P63) が『ハイウェイモード』の状態に登録したユーザーポイントの場合にアナウンスします。
- ※ 2. ユーザーポイント登録時の走行エリアの設定によりアナウンスが異なります。
 - ・ハイウェイモード …… 高速道
 - ・シティーモード …… 一般道
 - ・オートモード …… 高速道 / 一般道 ※登録時の走行エリアをアナウンスします
 - ・オールモード …… アナウンスなし
- ※ 3. アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位 (四捨五入) でアナウンスします。190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
- ※ 4. 到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。

- ・時速アナウンスの速度はアナウンス開始時点の速度であり、ディスプレイに表示される速度は走行中の速度のため、アナウンス速度と表示される速度が異なる場合があります。
- ・G システム (⇒ P24) 作動時は走行速度と到達時間のアナウンスを行いません。

レーダー警報のしかた

- ・レーダー波、ステルス波を受信した場合、ASC 設定 (⇒ P65) の受信感度と、取締機までの距離により下記表のように警報を行います。
- ・ステルス波は、至近距離で非常に強いレーダー波を照射するため、ASC の設定に関わらずアラーム音で警報を行います。

レーダー波受信時	ディスプレイ表示							
	レーダー式取締機までの距離							
	受信レベル		LEVEL.1 ▶ LEVEL.2 ▶ LEVEL.3 ▶ LEVEL.4					
	アラーム音	受信感度	<table border="1"> <tr> <td>LOW</td> <td rowspan="4">アラーム音が鳴らない ※警報表示は行います。</td> </tr> <tr> <td>HI</td> </tr> <tr> <td>S-HI</td> <td rowspan="2">アラーム音が鳴る</td> </tr> <tr> <td>HYPER</td> </tr> </table>	LOW	アラーム音が鳴らない ※警報表示は行います。	HI	S-HI	アラーム音が鳴る
LOW	アラーム音が鳴らない ※警報表示は行います。							
HI								
S-HI		アラーム音が鳴る						
HYPER								
ステルス波受信時	ディスプレイ表示							
	受信レベル		LEVEL.4					
	アラーム音		ピコッピコッピコッ・・・ アラーム音が鳴ります。					

※ レーダー警報中でも GPS 警報、無線警報を優先します。

便利な機能

ワイヤレスヘッドセットと接続する

本製品は、HFP プロファイルに対応した Bluetooth 搭載ヘッドセットとペアリングすることで警報等の音声を聞くことができます。

- 2 台以上同時にヘッドセットを接続することはできません。また周囲にその他の Bluetooth を搭載した製品があると、正常に接続できない場合があります。
- 本製品は HFP プロファイルに対応した Bluetooth 搭載ヘッドセットでも、すべての機器との接続を保証するものではありません。
- スマートフォン等と接続し音楽を聞いている場合、警報終了後に音楽に戻らない場合や音楽に戻るまで数秒かかる、または警報音が正常に割り込みできない場合がありますが異常ではありません。あらかじめご了承ください。

ペアリング方法

1. ヘッドセットをペアリングモードにします。

※お使いのヘッドセットの取扱説明書を参照してください。

2. 待機画面表示中に【セレクトスイッチ】を長押ししてメインメニューを表示し、【セレクトスイッチ】で [Bluetooth 設定] を選択、【ネクストスイッチ】で決定します。



3. 【セレクトスイッチ】で [ペアリング設定] を選択し、【ネクストスイッチ】で決定しペアリングモードにします。



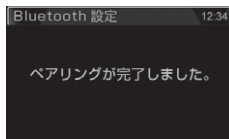
4. 確認画面で【ネクストスイッチ】を短押しし、ペアリングモードに入ります。ペアリングモード中は、本体 LED 部が青色で点滅します。

※ペアリングモードは約 15 秒で終了します。



5. 登録が完了すると、ディスプレイに [ペアリングが完了しました。] と表示され、本体 LED 部が青色で点灯します。

※ペアリングに失敗した場合は、最初から再度操作を行なってください。



👉 アドバイス

一度ヘッドセットを登録すると、次にレーダー本体の電源を入れた時に登録したヘッドセットと自動で接続を行います。その間、本体 LED が青色で点滅します。
 ※ヘッドセットの電源を入れた後にレーダーの電源を入れたら、比較的短時間で接続が可能です。

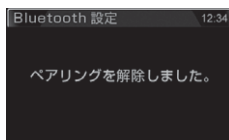
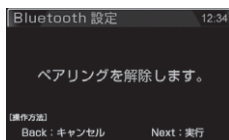
ペアリング状態の確認

ヘッドセットとの接続状態は、アイコンにて確認することができます。

接続状態	表示アイコン	アイコン位置
接続中		
非接続		

ペアリングの解除

1. [Bluetooth 設定] 画面を開き、【セレクトスイッチ】で [ペアリング解除] を選択し、【ネクストスイッチ】で決定します。
2. 確認画面で【ネクストスイッチ】を短押しし、ペアリング解除モードに入ります。
3. ペアリングが解除されます。



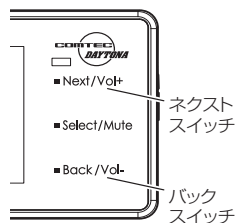
便利な機能

液晶表示の ON/OFF を切替える

- ・液晶表示の ON/OFF を切替えることができます。
- ・電池の消費を抑えるため、お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

設定方法

1. 本体の【ネクストスイッチ】と【バックスイッチ】を同時に長押しします。



2. 液晶表示の ON / OFF が切替わります。



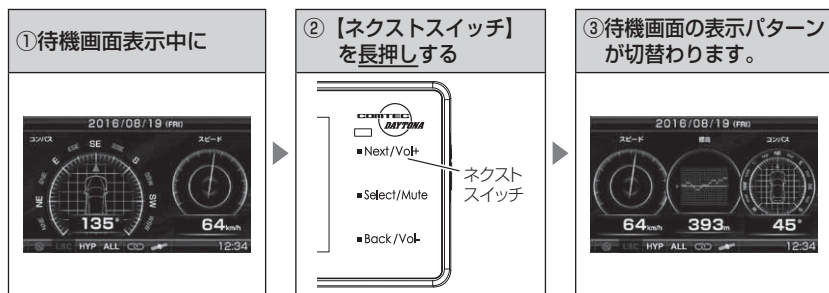
アドバイス

- ・液晶表示を OFF にしていても、警報時および操作時は液晶表示が ON になります。
- ・液晶表示 OFF 時に【セレクトスイッチ】を短押しすることで、約 15 秒間画面表示を行います。

待機画面の表示パターンを切替える

本体の【ネクストスイッチ】を**長押し**することで、待機画面の表示パターンを切替えることができます。

設定方法



※ 表示項目を切替える場合は、【セレクトスイッチ】を短押しし、表示項目変更モードより変更を行なってください。(⇒ P40)

表示パターン一覧

メイン/ミニメーター表示



3連ミニメーター表示



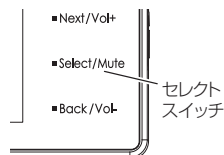
便利な機能

待機画面の表示内容を選ぶ

待機画面の表示項目を 21 種類（表示 OFF 含む）から選択できます。

設定方法

1. 待機画面で【セレクトスイッチ】を短押しし、表示項目変更モードに入ります。



2. 【セレクトスイッチ】で切替えたい情報表示エリアを選択し、【ネクストスイッチ】で決定します。

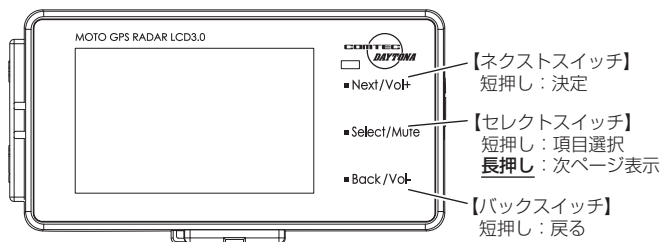


3. 表示項目選択画面が表示されます。



表示項目選択画面の操作

- ・ 表示項目選択画面で【セレクトスイッチ】を短押しすると次の項目を選択、【セレクトスイッチ】と【バックスイッチ】を同時に短押しすると一つ前の項目を選択、【セレクトスイッチ】を**長押し**すると次のページを表示します。選択後、【ネクストスイッチ】を短押しすることで決定します。
- ・ 【バックスイッチ】を短押しすると待機画面に戻ります。



表示項目詳細

● クリアタイプ記号内容

△：電源 ON/OFF にて初期化

☆：【オールリセット】にて初期化

項目	クリアタイプ	単位	内容
001 時計	—	時分	現在の時間を表示 ※ 1
002 カレンダー	—	年月日	現在の日付を表示 ※ 1
003 スピード	—	km/h	現在の車速を表示 ※ 2
004 最高速度	△	km/h	電源 ON から現在までの最高速度
005 平均速度	△	km/h	電源 ON から現在までの平均速度
006 生涯平均速度	☆	km/h	[平均速度]の総累積平均値
007 コンパス	—	°	自転車の進行方向を表示
008 標高	—	m	現在地の標高を表示 ※ 3
009 内蔵バッテリー電圧	—	V	内蔵バッテリーの電圧を表示
010 衛星受信数	—	基	衛星の受信数および位置を表示
011 走行距離	△	km	電源 ON から現在までの走行距離
012 生涯走行距離	☆	km	[走行距離]の総累積値
013 レーダースキャン	—	—	自転車位置と取締ポイントの位置関係を表示
014 ドライブインフォ	—	km/h	速度の変化をグラフで表示
015 パワーチェック	—	PS	現在の馬力を表示
016 G モニター	—	G	G センサーの動きを表示
017 運転時間	△	時分	電源 ON から現在までの時間
018 生涯運転時間	☆	時間	[運転時間]の総累積値
019 走行時間	△	時分	電源 ON から現在までの 1km/h 以上で走行している時間
020 生涯走行時間	☆	時間	[走行時間]の総累積値
021 表示 OFF	—	—	項目表示 OFF

※ 1 カレンダー / 時計表示は GPS データを利用するため、日付・時刻の設定はありません。

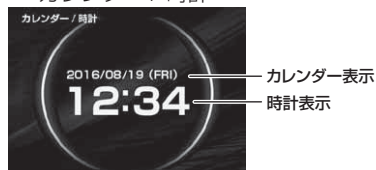
※ 2 車両のスピードメーターは、実際の速度よりも高く表示される傾向があるため、本製品での速度表示と車両のスピードメーターの表示が異なる場合があります。

※ 3 標高表示は衛星の位置などに大きく影響され、停車中でも衛星の移動などで表示が変わる場合があります。

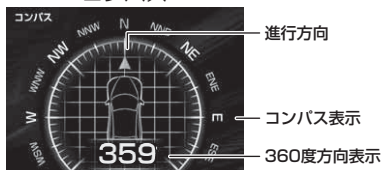
便利な機能

◆メイン表示 (例)

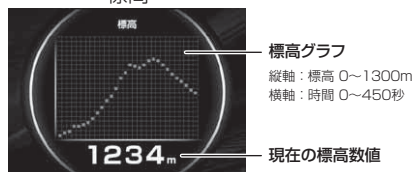
カレンダー / 時計



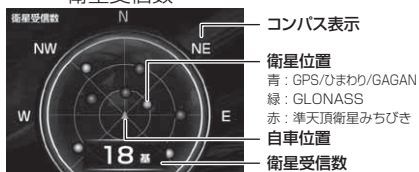
コンパス



標高



衛星受信数



内蔵バッテリー電圧



走行距離 / 運転時間 / 走行時間

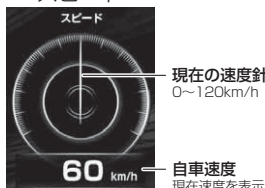


◆ミニメーター表示 (例)

カレンダー / 時計



スピード



衛星受信数



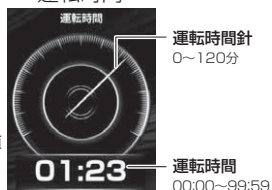
ドライブインフォ



G モニター



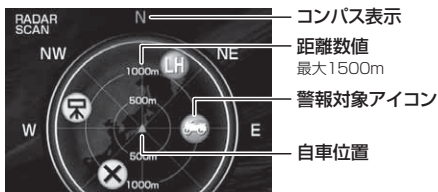
運転時間



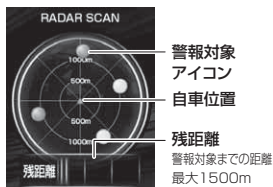
レーダースキャン画面について

本製品に登録されているオービスや取締りポイントの位置をメイン表示では下記アイコン、ミニメーターではアイコン色で表示します。

メイン表示



ミニメーター表示



赤色アイコン

- | | | |
|-----------------------|-----------------|-----------|
| レーダー式オービス | Hシステム | LHシステム |
| ループコイル | ループコイル式オービスシステム | 移動式小型オービス |
| 最重点取締ポイント
重点取締ポイント | 白バイ警戒エリア | 信号無視取締機 |
| 過積載取締機 | | |

黄色アイコン

- | | | |
|----------|------------|------------------|
| Nシステム | 事故多発ポイント | 警察署エリア |
| 交番エリア | 検問取締ポイント | 高速道路
交通警察隊エリア |
| 交通取締ポイント | スピード取締ポイント | その他取締ポイント |

アドバイス

- ・ 自転車位置の表示はヘディングアップ（車の進行方向が常に上側）固定です。変更することはできません。
- ・ 警報対象は警報の条件に合う自車に最も近いポイントが選択されます。

便利な機能

ユーザーポイントを登録する

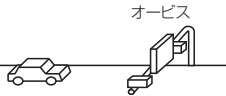
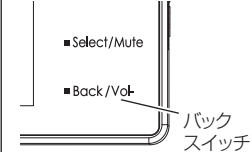



未登録、または新たに設置されたオービスポイントを任意に 100 件まで登録することができます。

⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

登録方法

①ポイントを登録したい地点で各種警報をしていないときに	②【バックスイッチ】を長押しする	③「チャラーン」ユーザーポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。
		

登録時の走行エリアの設定	警報条件
オールモード	一般 / 高速道共通のポイントとして登録し、オール / ハイウェイ / シティーモード設定時に警報します。
シティーモード	一般道路上のポイントとして登録し、オール / シティーモード設定時に警報します。
ハイウェイモード	高速道路上のポイントとして登録し、オール / ハイウェイモード設定時に警報します。

解除方法

登録したポイントの警報中に、再度上記操作を行うことで登録が解除されます。

👉 アドバイス

登録ができない場合

下記の場合、ユーザーポイントは登録できません。

- ・各種警報時
- ・衛星未受信時
- ・一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に再度登録しようとした場合
- ・ユーザーポイントが 100 件登録済み

警報をキャンセルする

警報を一時的にキャンセルしたり、不要な警報をキャンセルポイントとして登録することで誤警報を低減し、警報の信頼度を高めることができます。

⚠ 警告

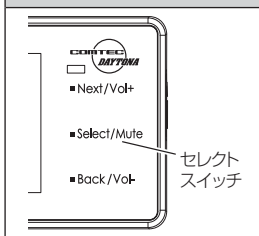
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

一時的にキャンセルする（ミュート）

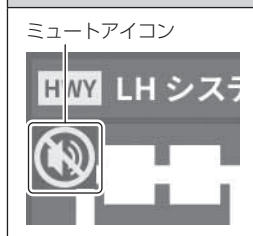
① 各種警報中に



② 【セレクトスイッチ】を短押する



③ 「ビップ」とブザー音が鳴り、ミュートアイコンが表示されます。



解除方法

ミュート中に再度上記操作を行うことで、ミュート状態は解除されます。

👉 アドバイス

- ・ミュートアイコンが表示されている間は、警報音 / アナウンスによる警報を行いません。
- ・下記の場合もミュートアイコンが表示されます。
 - 誤警報の登録地点 (⇒ P46)
 - オービスポイントのキャンセル地点 (⇒ P48)
 - ASC 機能が作動中 (⇒ P65)
 - LSC 機能が作動中 (⇒ P66)
 - 誤警報キャンセルエリア走行中 (⇒ P89)
 - 対向車線のレーダー式オービス、H システムのレーダー波を受信した場合 (⇒ P47)

便利な機能



誤警報地点を登録する

- ・自動ドアなど、レーダー波を受信してしまう場所をキャンセルポイントとして登録することで、半径約 300m 内のレーダー警報を消音します。
- ・最大登録件数は 50 件です。

⚠ 警告

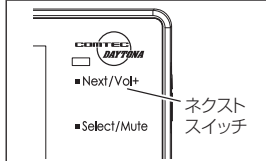
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

登録方法

①レーダー警報中に



②【ネクストスイッチ】を長押しする



③「チャラーン♪レーダーキャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。



解除方法

登録地点を走行中（ミュートアイコン表示中）に再度上記操作を行うことで登録が解除されます。

👉 アドバイス

登録ができない場合

下記の場合、キャンセルポイントは登録できません。

- ・衛星未受信時
- ・一度登録した場所（登録場所から半径約 300m）に再度登録しようとした場合
- ・キャンセルポイントが 50 件登録済み

誤警報地点を自動で検知する（レーダーキャンセルポイント検知）

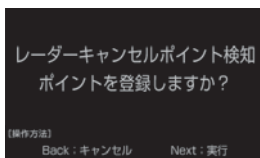


- ・自動ドアなど、レーダー波を受信してしまう場所を自動で認識し、2日間に2回通過した際に誤警報地点として登録を行うか選択できます。
- ・レーダーキャンセルポイント検知設定で ON / OFF を切替えることができます。(⇒ P67)

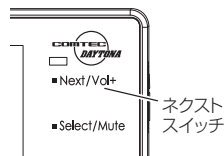
⚠ 警告

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

1. 誤警報する場所を2日間に2回通過すると、[レーダーキャンセルポイント検知画面]が表示されます。



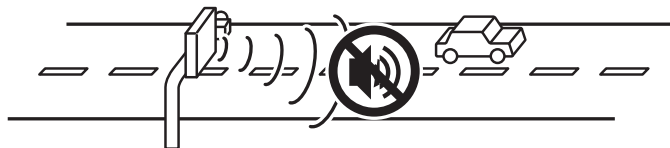
2. 【ネクストスイッチ】を押すと、誤警報地点として登録されます。
※ キャンセルする場合は【バックスイッチ】を短押しします。



対向車線オービスのレーダー波を自動でキャンセルする



- ・対向車線のレーダー式オービス、Hシステムのレーダー波を受信した場合、自動で対向車線のオービスと認識し警報をミュートします。
- ・対向車線オービスキャンセル設定で ON/OFF を切替えることができます。(⇒ P67)



👉 アドバイス

キャンセル中はすべてのレーダー波をミュートします。キャンセル中の走行には十分ご注意ください。

便利な機能



オービスポイントをキャンセル登録する

- ・お買い上げ時から GPS データに登録してあるオービスポイントや N システムポイントをキャンセルポイントとして登録することで、該当ポイントの警報を 1 地点単位で消音します。
- ・最大登録件数は 30 件です。
- ・同時にレーダー波もキャンセルされます。

⚠ 警告

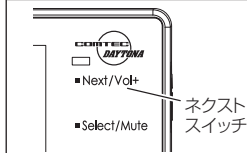
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

登録方法

① オービス警報中に



② 【ネクストスイッチ】を長押しする



③ 「チャラーン」警報キャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。



解除方法

登録地点を走行中（ミュートアイコン表示中）に再度上記操作を行うことで登録が解除されます。

👉 アドバイス

登録ができない場合

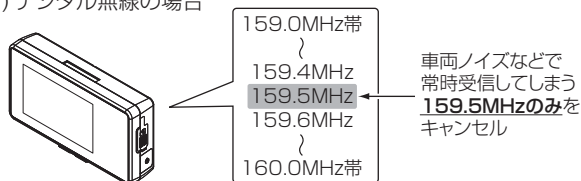
ポイント登録件数が 30 件登録済みの場合、キャンセルポイントは登録できません。

無線警報をキャンセル登録する (パスメモリ)

車両ノイズや一部地域など一定周波数のみを受信したままの状態が続く場合に、対象の周波数を登録し、受信対象から外すことができます。

※ カーロケ・350.1MHz無線・警備無線は設定(登録)できません。

(例) デジタル無線の場合



※キャンセルした159.5MHz以外の159.0~159.4MHz、159.6~160MHzを受信するとキャンセルされずに警報を行います。

※無線設定(⇒P59)でOFFに設定した警報は、キャンセル登録に関係なく警報しません。

⚠ 警告

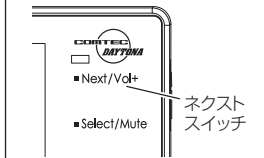
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。

登録方法

①無線警報中に



②【ネクストスイッチ】を長押しする



③「チャラーン」パスメモリを登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。



解除方法

レーダー本体をオールリセットすることで、登録が解除できます。ただし、その他の設定した内容も全てお買い上げ時の状態になります。(⇒P101)

👉 アドバイス

登録ができない場合

カーロケ・350.1MHz無線・警備無線は登録できません。

便利な機能

おまかせ設定

GPS 警報および無線警報を、4 つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。

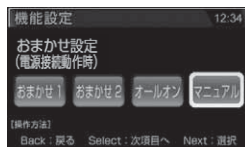
設定方法

1. 待機画面で【セレクトスイッチ】を**長押し**し、メインメニュー画面を表示します。
2. 【セレクトスイッチ】で【機能設定】を選択し、【ネクストスイッチ】で決定します。



3. 【セレクトスイッチ】で【おまかせ設定※】を表示し、【ネクストスイッチ】でお好みの設定を選択します。

※ 電源接続動作時 / バッテリー動作時それぞれ設定することができます。



4. 【バックスイッチ】を**長押し**して待機画面に戻ります。

- ・【バックスイッチ】を短押しすると一つ前の画面に戻ります。
- ・続けて別項目を設定することもできます。

- ・ [おまかせモード 1・2]..... 必要最低限の機能を使いたい方におすすめ
- ・ [オールオンモード]..... すべての機能を使いたい方におすすめ
- ・ [マニュアルモード]..... お好みの機能をそれぞれ設定して使いたい方におすすめ

🖱️ アドバイス

- ・ お買い上げ時の初期状態は電源接続動作時が [マニュアル]、バッテリー動作時は [おまかせ 1] に設定されています。
- ・ おまかせ設定が [おまかせ 1]、[おまかせ 2]、[オールオン] に設定中は『GPS 設定』および『無線設定』の設定内容を変更することは**できません**。
- ・ ※『表示設定』および『機能設定』は、おまかせ設定に関わらず設定変更が可能です。
- ・ セーフモードの設定を『ALL ON』に設定している場合、セーフティーウィーク期間中はオールオンモードになります。(⇒P71)

設定内容一覧

	機能	おまかせ モード1	おまかせ モード2	オールオン モード	マニュアル モード
無線設定	カーロケ	HI	HI	HI	
	350.1MHz				
	デジタル				
	取締特小	OFF	OFF		
	署活系				
	ワイド				
	警察 / 消防ヘリテレ				
	レッカー				
	新救急				
	消防				
	高速管理車両				
	警察活動				
	警備				
	タクシー				
パトロールエリア	ON	ON	ON		
GPS設定	W オービス	OFF	OFF	距離 : 500m	設定内容を任意で変更 できます。
	速度監視路線			距離 : 3km	
	取締ポイント	ON	ON	ON	
	白バイ警戒エリア				
	駐車監視エリア	サイレント			
	信号無視取締機ポイント	ON			
	過積載取締機ポイント				
	警察署エリア	OFF			
	交番エリア				
	高速道路交通警察隊エリア				
	事故ポイント				
	ヒヤリハット地点				
	N システム				
	SA/PA/HO				
	ハイウェイラジオ				
	道の駅 / 海の駅ポイント				
	急カーブポイント				
	トンネルポイント	OFF			
	県境ポイント				
	分岐合流ポイント				
	逆走お知らせポイント				
	消防署エリア				
	スクールエリア				
	踏切ポイント				
	誤警報キャンセルエリア				
	冠水エリア				
	ラウンドアバウト				
	ゾーン 30	ON	ON		

便利な機能

便利な機能

GPS データを更新する

- ・本製品の GPS データ (GPS ポイントデータ) 最新バージョンへの更新ができます。
- ・調査地点以外にもオービス・N システムが設置されている可能性があります。お車を運転するときは安全のため、必ず法定速度内で走行してください。
※ ダウンロードのサイトは、予告なく変更・中止される場合があります。

パソコンからダウンロードする (microSD カードへの書き込み)

◆必要な物

- ・パソコン (対応 OS : Windows10 / 8.1 / 7 / Vista)
- ・市販の microSD カード、または microSDHC カード (16GB 以下)
- ・microSDHC 対応カードリーダー /ライター

◆更新方法

下記 2 通りの方法でデータの書き込みができます。

方法①ワンクリック DL App を使用する

コムテックホームページ (<http://www.e-comtec.co.jp>) よりダウンロードできる『ワンクリック DL App』をインストールすることで、カンタンに GPS データをダウンロードし、microSD カードに書き込むことができます。



方法② microSD カードに直接書き込む

『ワンクリック DL App』をインストールできない、または動作しない場合は、コムテックホームページよりデータをダウンロードし、microSD カードにデータを直接書き込んでください。



🖱️ アドバイス

上記のダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、本製品を直接コムテックサービスセンターまでお送りください。

〒470-0206

住所 愛知県みよし市筋生町下石田 60 番

電話 0561-36-5654

株式会社 コムテック サービスセンター データ更新係 迄

- ・お預かりでのデータ更新に関しましては**有料**となります。
- ・製品の修理対応が終了している場合は、お預かりでのデータ更新を行う事ができません。あらかじめご了承ください。

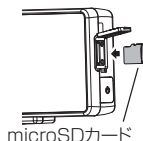
レーダー本体をアップデートする

最新の GPS データをダウンロードした microSD カードをレーダー本体に読み込ませることで、GPS データの更新ができます。

⚠️ microSD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

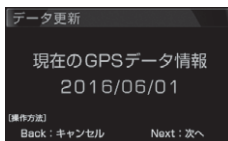
操作方法

1. 本体の microSD カードスロットに、microSD カードを「カチッ」と音がするまで挿入し、電源を入れます。(⇒ P24、P27)



2. Now Loading... 表示後、現在の GPS データの情報が表示されるので、【ネクストスイッチ】を短押しします。

※キャンセルする場合は【バックスイッチ】を短押しします。

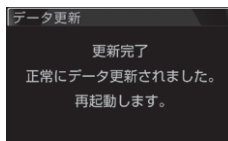


3. 確認画面で【ネクストスイッチ】を短押ししてデータ更新を開始します。

※キャンセルする場合は【バックスイッチ】を短押しします。



4. 更新が完了すると、自動的に再起動します。レーダー本体が正常に起動したらデータ更新は完了です。



アドバイス





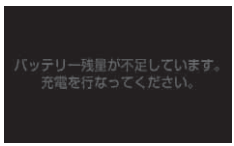
手順 1. で本体が起動しない場合は、microSD カードを挿入せずに本体を起動し、待機画面が表示された状態で microSD カードを挿入後に下記手順を行い、手順 2. からデータ更新を行なってください。

手順

- ① 待機画面表示中に【セレクトスイッチ】を長押しし、メインメニュー画面を表示する
- ② 【データ更新】を選択し、現在の GPS データの情報(手順 2. の画面)を表示する

便利な機能

エラー画面一覧

表示画面	エラー内容	対処方法
	アップデートに失敗するとエラーメッセージが表示され、正常にアップデートされるまで本製品は再起動後もデータ更新画面から切替わりません。	再起動後、GPS データのアップデートを行なってください。
	電源起動時「データの異常を検知しました。データ更新を行ってください。」とエラーメッセージが表示される。	エラー画面の後に、GPS データ情報画面が表示されるので、再度 GPS データのアップデートを行なってください。
	「SD カード内に有効な GPS データが存在しません。」とエラーメッセージが表示される。	再度、パソコンから GPS データを microSD カードにコピーしてください。
	「SD カードが挿入されていません。」とエラーメッセージが表示される。	microSD カードの挿入を確認してください。
	「バッテリー残量が不足しています。充電を行ってください。」とエラーメッセージが表示される。	電源に接続するか、充電を行ってください。

⚠ 注意

- microSD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源を OFF にしてください。
- microSD カードを無理に抜き差しすると、microSD カードやレーダー本体が破損することがあります。
- microSD カード以外のものを挿入しないでください。レーダー本体が破損することがあります。
- アップデート中は、microSD カードを抜いたり、電源スイッチを切ったりしないでください。microSD カードやレーダー本体が破損することがあります。ただし、アップデートが開始されなかったり、途中で停止した場合は再起動を行い、再度アップデートを行ってください。

設定方法

下記手順で、各種設定の変更ができます。

- ※ 『チャララント マニュアルモードにしてください』とエラー音が鳴り、設定変更ができない場合は、おまかせ設定 (⇒ P50) を [マニュアル] に設定してから設定変更をしてください。
- ※ 約 30 秒間操作を行なわないと、自動的に待機画面に戻ります。(それまで変更した設定内容は保存されます)

例：N システムの設定を [OFF] に設定変更するには・・・

1. 待機画面中に【セレクトスイッチ】を**長押し**し、メインメニュー画面を表示させます。

2. 【セレクトスイッチ】で [GPS 設定] を選択し、【ネクストスイッチ】で決定します。



3. 【セレクトスイッチ】で [N システム設定] を表示させます。



4. 【ネクストスイッチ】で [OFF] を選択します。
 - ・ 現在の設定表示、内容が選択した状態に変更されていれば設定完了です。

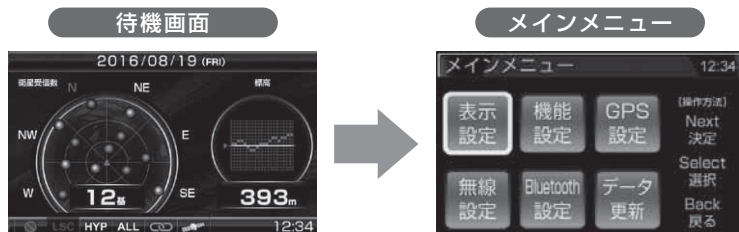


5. 【バックスイッチ】を**長押し**して待機画面に戻ります。
 - ・ 【バックスイッチ】を短押しすると一つ前の画面に戻ります。
 - ・ 続けて別項目を設定することもできます。

設定操作

設定内容一覧

メインメニュー



待機画面表示中に
【セレクトスイッチ】を長押し

設定	内容	参照ページ
表示設定	各種表示の設定を行います。	⇒ P56
機能設定	各種機能の設定を行います。	⇒ P57
GPS 設定	各種 GPS 警報の設定を行います。	⇒ P58
無線設定	各種無線警報の設定を行います。	⇒ P59
Bluetooth 設定	Bluetooth の設定を行います。	⇒ P36
データ更新	GPS データの更新を行います。	⇒ P52

表示設定一覧

設定項目	内容
待機画面壁紙設定 (⇒ P60)	【ブルー】 / レッド / ブラック / グリーン
LED 表示設定 (⇒ P60)	OFF / 【全連動】 / 速度連動 / 警報連動 / 点灯色固定
LED 点灯色設定 (⇒ P61)	【ブルー】 / レッド / イエロー / ホワイト / グリーン
ディマー設定 (⇒ P62)	OFF / 【ON】
明るさ (昼間) 設定 (⇒ P62)	1 / 2 / 【3】 / 4
明るさ (夜間) 設定 (⇒ P62)	1 / 2 / 【3】 / 4

※ 【太字】 は初期設定になります。

機能設定一覧

設定項目	内容
ロードセレクト設定 (⇒ P63)	CTY / HWY / ALL / [AUTO]
オービス接近警報設定 (⇒ P64)	[固定] / 速度連動
セーフティドライブサポート設定 (⇒ P66)	[OFF] / 鈍感 / やや鈍感 / やや敏感 / 敏感
ASC 設定 (⇒ P65)	LO / HI / S-HI / HYP / [AT]
LSC 設定 (⇒ P66)	OFF / [ON] / ALL ON
誤警報検知レベル設定 (⇒ P67)	レベル 1 / [レベル 2] / レベル 3
時報設定 (⇒ P67)	[ボイス + チャイム] / ボイス / チャイム / OFF
アラーム設定 (⇒ P67)	[BZ1] / BZ2 / BZ3 / NA
レーダーキャンセルポイント検知設定 (⇒ P67)	OFF / [ON]
対向車線オービスキャンセル設定 (⇒ P67)	OFF / [ON]
エフェクト設定 (⇒ P68)	[OFF] / エフェクト 1 / エフェクト 2
操作音設定 (⇒ P70)	OFF / [ON]
オープニング音設定 (⇒ P70)	OFF / [ON]
お知らせ設定 (⇒ P70)	[OFF] / ON
おまかせ設定 (電源接続動作時) (⇒ P50)	おまかせ 1 / おまかせ 2 / オールオン / [マニュアル]
おまかせ設定 (バッテリー動作時) (⇒ P50)	[おまかせ 1] / おまかせ 2 / オールオン / マニュアル
セーフモード設定 (⇒ P71)	OFF / [ON] / ALL ON
車両総重量設定 (⇒ P72)	[二輪小型] / 二輪大型 / 小型 / 中型 / 大型
オートパワーオフ設定 (⇒ P72)	[OFF] / ON

※ **[太字]** は初期設定になります。

設定操作

GPS 設定一覧

設定項目	内容
W オービス設定 (⇒ P73)	OFF / [500m] / 1km / 1.5km
速度監視路線設定 (⇒ P74)	[OFF] / 3km / 4km / 5km
取締ポイント設定 (⇒ P74)	OFF / [ON]
信号無視取締機ポイント設定 (⇒ P76)	OFF / [ON]
過積載取締機ポイント設定 (⇒ P76)	OFF / [ON]
白バイ警戒エリア設定 (⇒ P77)	OFF / [ON]
警察署エリア設定 (⇒ P77)	OFF / [ON]
交番エリア設定 (⇒ P78)	OFF / [ON]
高速道路交通警察隊エリア設定 (⇒ P78)	OFF / [ON]
事故ポイント設定 (⇒ P78)	OFF / [ON]
ヒヤリハット地点設定 (⇒ P79)	OFF / [ON]
急カーブ設定 (⇒ P80)	OFF / [ON]
トンネルポイント設定 (⇒ P80)	OFF / [ON]
逆走お知らせ設定 (⇒ P81)	OFF / [ON]
N システム設定 (⇒ P82)	OFF / [ON]
ハイウェイラジオ設定 (⇒ P82)	OFF / [ON]
SA/PA/HO 設定 (⇒ P83)	OFF / [ON]
道の駅 / 海の駅設定 (⇒ P83)	OFF / [ON]
県境設定 (⇒ P84)	OFF / [ON]
分岐 / 合流設定 (⇒ P84)	OFF / [ON]
駐車監視エリア設定 (⇒ P85)	OFF / [ON] / サイレント (※ 1)
ゾーン 30 設定 (⇒ P86)	OFF / [ON] / サイレント (※ 1)
スクールエリア設定 (高校) (⇒ P87)	OFF / [ON]
スクールエリア設定 (中学校) (⇒ P87)	OFF / [ON]
スクールエリア設定 (小学校) (⇒ P87)	OFF / [ON]
スクールエリア設定 (幼稚園 / 保育園) (⇒ P87)	OFF / [ON]
消防署エリア設定 (⇒ P87)	OFF / [ON]

設定項目	内容
踏切ポイント設定 (⇒ P88)	OFF / [ON] / サイレント (※ 1)
冠水エリア設定 (⇒ P88)	OFF / [ON]
ラウンドアバウト設定 (⇒ P89)	OFF / [ON]
誤警報キャンセルエリア設定 (⇒ P89)	OFF / [ON]

※ 1. 画面表示のみで音声アナウンスは行わない設定です。

※ おまかせ設定 (⇒ P50) が、マニュアルモード以外に設定されている場合は、GPS 設定の設定内容の変更はできません。

※ **[太字]** は初期設定になります。

無線設定一覧

設定項目	内容
カーロケ無線設定 (⇒ P91)	OFF / LOW / [HI]
350.1MHz 無線設定 (⇒ P92)	OFF / LOW / [HI]
デジタル無線設定 (⇒ P92)	OFF / LOW / [HI]
署活系無線設定 (⇒ P93)	OFF / LOW / [HI]
ワイド無線設定 (⇒ P93)	OFF / LOW / [HI]
取締特小無線設定 (⇒ P94)	OFF / LOW / [HI]
警察活動無線設定 (⇒ P94)	OFF / LOW / [HI]
警察ヘリテレ無線設定 (⇒ P95)	OFF / LOW / [HI]
パトロールエリア設定 (⇒ P94)	OFF / [ON]
新救急無線設定 (⇒ P96)	OFF / LOW / [HI]
消防ヘリテレ無線設定 (⇒ P95)	OFF / LOW / [HI]
消防無線設定 (⇒ P96)	OFF / LOW / [HI]
レッカー無線設定 (⇒ P96)	OFF / LOW / [HI]
高速管理車両無線設定 (⇒ P97)	OFF / LOW / [HI]
警備無線設定 (⇒ P97)	OFF / LOW / [HI]
タクシー無線設定 (⇒ P97)	OFF / LOW / [HI]

※ おまかせ設定 (⇒ P50) が、マニュアルモード以外に設定されている場合は、無線設定の設定内容の変更はできません。

※ **[太字]** は初期設定になります。

設定項目

表示設定

待機画面壁紙設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ 待機画面壁紙設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・待機画面の壁紙を ブルー / レッド / ブラック / グリーン から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ブルー】が設定されています。

LED 表示設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ LED 表示設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・本体 LED の点灯パターンを設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【全連動】に設定されています。

👉 アドバイス

本製品に一度ヘッドセットを登録していると、レーダー本体の電源を入れた時に LED 表示設定に関わらず本体 LED が【青色】で点滅します。登録したヘッドセットと接続された時点、または接続できずに一定時間経過すると設定内容で点灯します。

◇ LED 点灯内容一覧

設定	待機時	警報時
全連動	速度に応じた色で点灯	警報に応じた色で点滅
速度連動	速度に応じた色で点灯	
警報連動	LED 点灯色設定 (⇒ P61) の色で点灯	警報に応じた色で点滅
点灯色固定	LED 点灯色設定 (⇒ P61) の色で常に点灯	
OFF	点灯しません	

◇ 速度連動設定時の点灯色切替え速度

LED 色	加速時	減速時
グリーン	～ 29km/h	20km/h ～
ブルー	30 ～ 59km/h	50 ～ 21km/h
イエロー	60 ～ 99km/h	90 ～ 51km/h
レッド	100km/h ～	—

◇警報連動設定時の点灯 / 点滅色、点滅速度

警 報		LED 色	点滅速度
オービス警報、レーダー / ステルス警報、ユーザーポイント警報		レッド	速い
GPS 警報	W オービス、速度監視路線、取締ポイント、白バイ警戒エリア	レッド	速い
	信号無視取締機、過積載取締機、警察署エリア、交番エリア、高速道路交通警察隊エリア、事故ポイント、ヒヤリハット地点、急カーブポイント、逆走お知らせポイント、N システム、分岐合流ポイント、駐車監視エリア、消防署エリア、踏切ポイント、ゾーン 30	イエロー	中間
	トンネルポイント、ハイウェイラジオ、SA/PA/HQ、道の駅・海の駅ポイント、県境ポイント、スクールエリア、冠水エリア、ラウンドアバウト	グリーン	遅い
無線 警報	カーロケ、350.1MHz、デジタル、取締特小、署活系、ワイド、警察活動、警察ヘリテレ、パトロールエリア	レッド	速い
	新救急、消防、消防ヘリテレ	イエロー	中間
	高速管理車両、警備、レッカー、タクシー	グリーン	遅い
回避	取締ポイント回避、カーロケ無線回避	ブルー	点灯

LED 点灯色設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ LED 点灯色設定

詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・LED の点灯色をブルー / レッド / イエロー / ホホワイト / グリーンから選択できます。
- ・お買い上げ時は、【ブルー】に設定されています。

👉 アドバイス

LED 表示設定 (⇒ P60) を [点灯色固定] に設定することで、LED 点灯色設定にて設定した色で常に点灯します。

設定項目

ディママー設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ ディママー設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・オートディママー機能 (⇒ P30) の設定を、OFF / ON から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

明るさ設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ 明るさ (昼間) 設定

メインメニュー ⇒ 表示設定 ⇒ 明るさ (夜間) 設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・昼間と夜間のディスプレイの明るさの設定を、4 段階から選択することができます。(⇒ P30)
- ・お買い上げ時は、それぞれ【3】に設定されています。

機能設定

ロードセレクト設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ ロードセレクト設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・GPS 警報を行う走行エリアを CTY / HWY / ALL / AUTO から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。
- ・下記表を参照し、走行条件に合わせた走行エリアの設定を行なってください。

走行エリア		表示アイコン	GPS 警報を行う道路	モード確認アナウンスする速度の目安※
ALL	オールモード	ALL	一般道路／高速道路	—
CTY	シティーモード	CTY	一般道路のみ	80km/h 以上
HWY	ハイウェイモード	HWY	高速道路のみ	5km/h 以下
AUTO	オートモード	オールモード、シティーモード、ハイウェイモードを自動で切替える		—

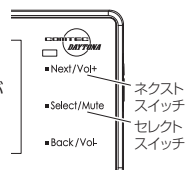
※ シティーモード設定中、走行速度が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中、車が停車状態になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。

オートモードに設定した場合、自車の走行速度と GPS データを基に、「オールモード」、「シティーモード」、「ハイウェイモード」を自動的に切替えます。そのため、下記のような場合など実際の走行道路と設定が異なる場合は、GPS 警報を行わないことがあります。

- ・高速道路走行中に渋滞などにより低速走行をしている場合。
- ・高速道路から速度を落とさずに一般道路に合流する場合。
- ・一般道路と高速道路が並行している場合。

アドバイス

待機画面表示状態で【ネクストスイッチ】と【セレクトスイッチ】を同時に短押しすることで、走行エリアを直接変更することができます。



設定項目

オービス接近警報設定

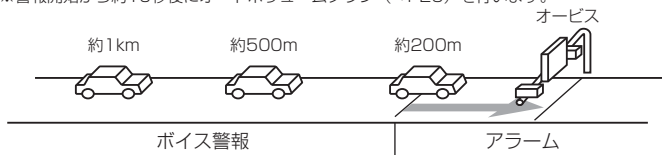
メインメニュー → 機能設定 → オービス接近警報設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・オービス接近アラームを行う距離を、オービス設置路線の制限速度および自車の走行速度によって切替えることができます。また、常に同じ距離でオービス接近アラームを行うように設定することもできます。
- ・お買い上げ時は、【固定】に設定されています。

■固定

200m地点からアラームによる警報を行います。

※警報開始から約10秒後にオートボリュームダウン (⇒P29) を行います。



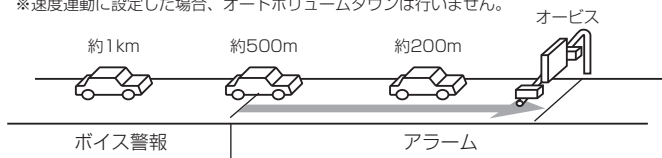
■速度連動

・500m地点通過時の速度が制限速度を超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。

・制限速度以下の場合、固定設定と同様200m地点からアラームによる警報を行います。

・制限速度情報が登録されていない場合は、一般道路：50km/h、高速道路：80km/hを超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。

※速度連動に設定した場合、オートボリュームダウンは行いません。



- ・速度連動に設定した場合、以下のように警報を行います。

制限速度情報	道路種類	走行速度	警報開始距離	
			500m 手前	200m 手前
登録あり	高速道路 / 一般道路	制限速度超過	アラーム	アラーム継続
		制限速度以下	ボイス警報	アラーム
登録なし	高速道路	80km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		80km/h 以下	ボイス警報	アラーム
	一般道路	50km/h 超過	アラーム	アラーム継続
		50km/h 以下	ボイス警報	アラーム



ASC 設定

メインメニュー → 機能設定 → ASC 設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・ASC 機能とは、オート・センシティブ・コントロールの略称で、[AT] に設定すると、低速走行中（渋滞など）は受信感度を下げて警報音をミュート（消音）し、高速走行中はレーダーの受信感度を上げて警報しやすくします。※警報画面表示は行います。
- ・お買い上げ時は、【AT】に設定されています。

● AUTO 設定

[AT] に設定することで、走行する速度によってレーダーの受信感度を自動的に調節します。

車両状態	 信号待ち、低速走行時など	 走行中
受信感度	LOW	LOW ⇄ HI ⇄ S-HI ⇄ HYPER と車速に応じて受信感度が変化

機能	内容	走行速度	受信感度
ASC 機能 (オート・センシティブ・ コントロール)	自車の走行速度に合 わせて設定を切替える	30km/h 未満	LOW
		30km/h ~ 60km/h 未満	HI
		60km/h ~ 80km/h 未満	S-HI
		80km/h 以上	HYPER

※ 衛星未受信時は受信感度が [HYPER] に固定されます。

● マニュアル設定

マニュアルに設定することで、受信感度を固定することができます。
下記表を参考に、最適な受信感度を設定してください。

受信感度	適切な走行場所	走行状態	表示アイコン
LOW	市街地	低速走行	LO
HI	郊外地	中速走行	HI
S-HI	郊外地・高速道路	中・高速走行	S-HI
HYPER	高速道路	高速走行	HYP

設定項目

LSC 設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ LSC 設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・LSC 機能とは、ロー・スピード・キャンセルの略称で、渋滞などで低速走行時に警報音を自動的にミュートする機能です。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

[ON].....低速走行時に GPS 警報、レーダー警報の警報音をミュート

[ALL ON].....低速走行時に GPS 警報、レーダー警報、および無線警報の警報音をミュート

[OFF].....走行速度に関係なく警報音を鳴らす

機能	動作内容
LSC 機能 (ロー・スピード・キャンセル)	自車の走行速度が 30km/h 以下の場合、警報音をミュートする

● LSC マークについて

LSC 機能の作動を 2 段階表示でディスプレイにて確認することができます。

状態	走行状態	アイコン表示	警報
LSC	停車中～ 30km/h		しない
	30km/h 以上		する
LSC 機能が OFF、または衛星未受信時			する

セーフティドライブサポート設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ セーフティドライブサポート設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

急加速や急減速など、一定以上の「G（加速・減速）」を検出すると音声でお知らせする機能です。安全運転の目安にしてください。

- ・感度を 鈍感 / やや鈍感 / やや敏感 / 敏感 / OFF の 5 段階から選択できます。
- ・お買い上げ時の感度は、【OFF】に設定されています。

状況	アナウンス内容
左右方向に G（急ハンドル）を検出した場合	急ハンドルを検知しました。
後方向に G（急加速）を検出した場合	急発進を検知しました。
前方向に G（急減速）を検出した場合	急ブレーキを検知しました。

誤警報検知レベル設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 誤警報検知レベル設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・レーダー波やステルス波の誤警報が多い場合、誤警報の検知レベルをレベル 1 / レベル 2 / レベル 3 から選択することができます。
- ※ レベル 1 に設定すると警報が鳴りやすくなり、レベル 3 に設定すると警報が鳴りにくくなります。
- ・お買い上げ時は、【レベル 2】に設定されています。

時報設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 時報設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・時報をボイス+チャイム / ボイス / チャイム / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ボイス+チャイム】に設定されています。

アラーム設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ アラーム設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・レーダー警報およびオービス接近時の警報音をブザー 1 / ブザー 2 / ブザー 3 / ナレーションのいずれかで鳴らすことができます。
 - ・お買い上げ時は、【BZ1】に設定されています。
- [BZ1・2・3 (ブザー)]... 警報音をブザーで鳴らします
[NA (ナレーション)]..... 警報を音声アナウンスでお知らせします

レーダーキャンセルポイント検知設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ レーダーキャンセルポイント検知設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・レーダーキャンセルポイント検知 (⇒ P47) の動作を ON / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

対向車線オービスキャンセル設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 対向車線オービスキャンセル設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・対向車線オービスキャンセル (⇒ P47) の動作を ON / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

設定項目

エフェクト設定

メインメニュー

機能設定

エフェクト設定

詳しい設定操作は P55 を参照ください。

警報時の効果音と音声アナウンスの組み合わせを OFF / エフェクト 1 / エフェクト 2 から選択することができます。

お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

項目		OFF (初期設定)	エフェクト 1	エフェクト 2
GPS 警報	オービス		効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス
	ユーザーポイント			
	W オービス			
	速度監視路線			
	N システム			
	取締ポイント			
	信号無視取締機ポイント			
	過積載取締機ポイント			
	白バイ警戒エリア			
	警察署エリア			
	交番エリア			
	高速道路交通警察隊エリア			
	事故ポイント	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
	ヒヤリハット地点			
	SA/PA/HO			
	ハイウェイラジオ受信エリア			
	道の駅 / 海の駅			
	急カーブポイント			
	トンネルポイント			
	分岐・合流ポイント			
	駐車監視エリア			
	逆走お知らせポイント			
	消防署エリア			
スクールエリア	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス		
ラウンドアバウト				
県境ポイント				

項目	OFF (初期設定)	エフェクト1	エフェクト2
無線警報	カーロケ無線	効果音のみ	アナウンスのみ
	350.1 無線		
	デジタル無線		
	署活系無線		
	ワイド無線		
	取締特小無線		
	警察活動無線		
	警察ヘリテレ無線		
	パトロールエリア		
	新救急無線		
	消防ヘリテレ無線		
	消防無線		
	レッカー無線		
	高速管理車両無線		
警備無線			
タクシー無線			

設定項目

操作音設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 操作音設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・操作時の確認音の ON / OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

オープニング音設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ オープニング音設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・オープニング効果音の ON / OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

お知らせ設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ お知らせ設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・電源 ON 時のあいさつアナウンスや衛星受信・未受信時のアナウンスなどの ON / OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

◇ ON/OFF されるアナウンス

状態	アナウンス内容	
衛星受信	衛星を受信しました	
衛星未受信	衛星を受信できません	
起動後、2 時間経過	運転時間が 2 時間になりました そろそろ休憩してください	
走行エリア (⇒ P63) の切替アナウンス (オートモード設定時)	(ハイウェイ / シティ / オール) モードに 切替えます	
あいさつ アナウンス	起 動 時 刻	
	4:00 ~ 9:59	おはようございます
	10:00 ~ 17:59	こんにちは
	18:00 ~ 3:59	こんばんは

👉 アドバイス

走行エリアの切替アナウンスは、すべての切替時にアナウンスを行うものではありません。場所によりアナウンスを行わずに走行エリアの切替のみを行う場合があります。

セーフモード設定




メインメニュー → 機能設定 → セーフモード設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・セーフティーウィーク期間中に音声アナウンスと画面表示でお知らせする機能です。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

ON.....セーフティーウィーク期間中に電源を入れると音声アナウンスと画面表示でお知らせを行います。

ALL ON.....セーフティーウィーク期間中に電源を入れると音声アナウンスと画面表示でお知らせを行い、おまかせ設定 (⇒ P50) が自動的にオールオンモードに変更されます。

OFFセーフティーウィーク期間中でも音声アナウンスと画面表示は行いません。おまかせモードまたはマニュアルモードの設定状態を保持します。

セーフティーウィーク	期間 (※)	アナウンス / 表示画面
春の交通安全運動期間	4月6日～4月15日 ※統一地方選挙のある年は 5月11日～5月20日 に変更となります。	春の交通安全運動期間です 
秋の交通安全運動期間	9月21日～9月30日	秋の交通安全運動期間です 
年末年始取締強化運動期間	12月15日～1月5日	年末年始取締強化運動期間です 

※ 交通安全運動期間は原則として上記期間ですが、都合により変更となる場合があります。

設定項目

車両総重量設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ 車両総重量設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・車両総重量を設定すると、『パワーチェック』画面で自車のおおよその馬力を表示することができます。
- ・下記表を参考に自車の車両総重量に近い設定を選択してください。
- ・お買い上げ時は、【二輪小型】に設定されています。

設定	車両	車両総重量の目安
二輪小型	二輪車	150 ~ 200kg
二輪大型		201 ~ 350kg
小型	小型車	1001 ~ 1500kg
中型	中型車	1501 ~ 2500kg
大型	大型車	2501kg ~

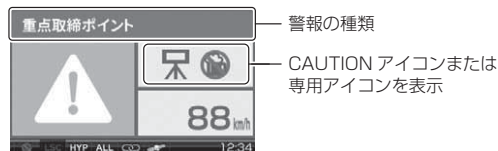
オートパワーオフ設定

メインメニュー ⇒ 機能設定 ⇒ オートパワーオフ設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・無操作、無振動の状態でも 10 分間経過した場合に自動的に本体電源を OFF にする機能です。
- ・バッテリー動作時のみ有効です。
- ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

GPS 設定

GPS 警報画面について

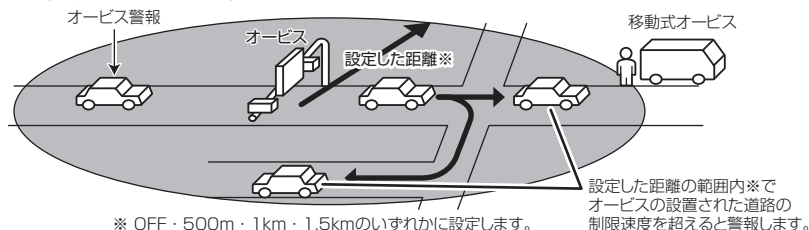


W オービス設定



メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ W オービス設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・一般道路上のオービスポイントを通過後、設定した距離の範囲内でオービスの設置された道路の制限速度以上で走行するとお知らせします。
- ・オービスポイント通過後の距離は OFF / 500m / 1km / 1.5km から選択することができます。



アナウンス



効果音 この先ダブルオービスにご注意ください。

アドバイス

- ・設定した距離の範囲内で信号などにより停止 (5km/h 以下) した場合、再度オービスの設置された道路の制限速度を超えると 3 回まで警報します。
- ・オービス警報キャンセルポイントに設定されているオービスポイントでは、ダブルオービス警報もキャンセルされます。
- ・オービス通過後、設定範囲内であれば車両の進行方向にかかわらず、オービスの設置された道路の制限速度を超えればダブルオービスの警報を行います。

設定項目



速度監視路線設定

メインメニュー → GPS 設定 → 速度監視路線設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・オービスが設置された路線であることを、オービスポイントの手前 3km / 4km / 5km 地点でお知らせします。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。



アナウンス

効果音 この先 高速道 速度監視路線です。

※ 走行エリア (⇒ P63) がシティーモード以外の時に有効です。

アドバイス

トンネルや分岐、合流により、設定した距離の前後で案内する場合があります。



取締ポイント設定

メインメニュー → GPS 設定 → 取締ポイント設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

過去に検問や取締りの事例があるポイントが予め本機に登録しており、取締ポイントに接近すると約 200m ~ 1km の間で注意をお知らせし、ポイントから離れた時に回避をお知らせします。

《速度 / 検問 / 交通取締り》

- [速度取締り] ネズミ捕りなどの取締り
- [検問取締り] 飲酒 / シートベルト / 携帯電話などの取締り
- [交通取締り] 一時停止無視や信号無視などの取締りポイント



アナウンス

効果音 この先 一般道
[速度 / 検問 / 交通] 取締りにご注意ください。

《その他取締り》

速度 / 検問 / 交通取締り以外の取締りを行なっているポイント
※ 高速道路上の取締ポイントはその他取締りとして警報を行います。



アナウンス

効果音 この先 (高速道 / 一般道) 取締りにご注意ください。

《重点 / 最重点取締り》

- [重点取締り].....取締ポイントが2つ重なっている場合に警報
 [最重点取締り].....取締ポイントが3つ以上重なっている場合に警報



アナウンス

効果音 この先 一般道
 [重点 / 最重点] 取締ポイントがあります。
 ご注意ください。

《取締り回避時》



アナウンス

効果音 [速度 / 検問 / 交通 / 重点 / 最重点] (※)
 取締りを回避しました。

※ その他取締り警報時は種別のアナウンスを行いません。

アドバイス

取締ポイントの回避警報は他の警報と重なった場合、他の警報が優先され、回避警報を行わない場合があります。

《取締アイコン一覧》



速度・移動式オービス取締り



過積載取締り



飲酒取締り



通行区分違反取締り



シートベルト・携帯電話取締り



右折禁止取締り



一時停止取締り



歩行者用道路徐行違反取締り



信号無視取締り



その他取締り

設定項目



信号無視取締機ポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 信号無視取締機ポイント設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・信号無視取締機が設置されている交差点で、信号を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
- ・本機に登録されている信号無視取締機ポイントに接近すると約 200m ~ 600m の間で注意をお知らせします。



アナウンス

効果音 この先 一般道
信号無視取締機にご注意ください。

※ 走行エリア (⇒ P63) がハイウェイモード以外の時に有効です。



過積載取締機ポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 過積載取締機ポイント設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・過積載取締機が設置されている路線で、車両の積載量を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
- ・本機に登録されている過積載取締機ポイントに接近すると約 200m ~ 600m の間で注意をお知らせします。



アナウンス

効果音 この先 (高速道)
一般道
過積載取締機にご注意ください。



白バイ警戒エリア設定

メインメニュー → GPS 設定 → 白バイ警戒エリア設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

本機に登録されている白バイ警戒エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。

《通常》



アナウンス

効果音 この先 白バイ取締りにご注意ください。

《重点》



アナウンス

効果音 この付近 白バイ重点警戒エリアです。
取締りにご注意ください。

アドバイス

- ・白バイ重点警戒エリアは白バイ警戒エリア警報を行なったあと、一定の無線を受信した際に警報を行います。
- ・LSC 機能（⇒ P66）の設定が【ON】で LSC 機能が作動中の場合、白バイ警戒エリアの警報音は LSC 機能によってミュートされますが、白バイ重点警戒エリアの警報は無線による警報のため、ミュートされません。
- ※ LSC 機能の設定が【ALL ON】で LSC 作動中の場合は、白バイ警戒エリア、白バイ重点警戒エリアともに警報音がミュートされます。

警察署エリア設定



メインメニュー → GPS 設定 → 警察署エリア設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

本機に登録されている警察署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。



アナウンス

効果音 この付近 警察署があります。

※ 走行エリア（⇒ P63）がハイウェイモード以外の時に有効です。

設定項目



交番エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 交番エリア設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

本機に登録されている交番付近に接近（約 200m）するとお知らせします。



アナウンス

効果音 この付近 交番があります。

※ 走行エリア（⇒ P63）がハイウェイモード以外の時に有効です。



高速道路交通警察隊エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 高速道路交通警察隊エリア設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

本機に登録されている高速道路交通警察隊エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。



アナウンス

効果音 この付近 高速道路交通警察隊エリアです。



事故ポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 事故ポイント設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

本機に登録されている事故多発ポイントに接近（約 300m）するとお知らせします。



アナウンス

効果音 この先（^{高速道}一般道）事故多発地点です。



ヒヤリハット地点設定

メインメニュー

GPS 設定

ヒヤリハット地点設定

詳しい設定操作は P55 を参照ください。

本機に登録されているヒヤリハット地点に接近（約 1km）するとお知らせします。



アナウンス

効果音 この先 高速道 ヒヤリハット地点です。
安全運転を心がけましょう。

※ 走行エリア（⇒ P63）がシティーモード以外の時に有効です。

アドバイス

高速道路上の事故が発生しやすい箇所や、運転に注意すべき箇所をヒヤリハット地点として登録しています。

《ヒヤリハットアイコン一覧》



下り坂



長い下り坂



急な下り坂



右カーブ



左カーブ



連続カーブ



急カーブ



トンネル、橋梁



分岐合流



事故多発地点



渋滞多発地点



重大事故発生地点



わき見、居眠り注意



凍結、降雪時注意



その他注意

設定項目



急カーブ設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 急カーブ設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

本機に登録されている急カーブ付近に接近（約 300m）するとお知らせします。



アナウンス

効果音 この先 高速道（※1）急カーブです。

※ 走行エリア（⇒ P63）がシティーモード以外の時に有効です。

※ 1 カーブの状況に応じて、右、左、連続のいずれかをアナウンスします。

- 全ての急カーブポイントで警報するわけではありません。
- 高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



トンネルポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ トンネルポイント設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

本機に登録されているトンネル付近に接近（約 1km）するとお知らせします。



アナウンス

効果音 この先 高速道
[長い / 連続する] トンネルがあります。

※ 走行エリア（⇒ P63）がシティーモード以外の時に有効です。

※ 1 トンネルの状況に応じて、長い、連続するのいずれかをアナウンスします。

- 全てのトンネルポイントで警報するわけではありません。
- 高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



逆走お知らせ設定

メインメニュー

GPS 設定

逆走お知らせ設定

詳しい設定操作は P55 を参照ください。

全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスで停車した時や、入口から本線に合流しようとするとお知らせします。



アナウンス

効果音 逆走注意 進行方向をご確認ください。

※ 走行エリア (⇒ P63) および LSC の設定 (⇒ P66) に関わらず、警報を行います。

《出入口が別方向の場合》

サービスエリアなどで停車後、20km/h 以上でサービスエリアなどの入口に向かって走行（逆走）すると警報を行います。逆走お知らせポイントから離れるまで警報画面の表示を続けます。

※ 警報中に、逆方向への走行から順方向への走行になった場合、警報画面の標識イラスト部分が切替わります。



《出入口が同じ方向の場合》

サービスエリアなどで停車した時に警報を行います。

その後発進し、20km/h 以上になった場合に、再度警報を行います。

逆走お知らせ警報とオービス警報が重なる場所ではオービス警報が優先されるため、逆走お知らせ警報を行いません。ご注意ください。

設定項目



N システム /NH システム設定

メインメニュー

GPS 設定

N システム設定

詳しい設定操作は P55 を参照ください。

N システム /NH システムポイントに接近するとお知らせします。

- ※ 対向車線上の N システム / NH システムへの警報は行いません。
- ※ 衛星からの測位信号が受信できていない状態では、GPS 警報ができません。
- ※ 本製品は、NH システムを N システムとして警報を行います。



アナウンス

効果音 この先 (^{高速道} _{一般道}) N システムがあります。

警報を行う距離は、対象とする N システム / NH システムからの直線距離です。道路の高低差やカーブの大きさなどによっては、実際の走行距離と異なる場合があります。



ハイウェイラジオ設定

メインメニュー

GPS 設定

ハイウェイラジオ設定

詳しい設定操作は P55 を参照ください。

ハイウェイラジオ受信可能エリアに接近するとお知らせします。



アナウンス

効果音 この先 高速道 ハイウェイラジオ受信エリアです。

※ 走行エリア (⇒ P63) がシティーモード以外の時に有効です。



SA/PA/HO 設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ SA/PA/HO 設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスに接近（約 2km）するとお知らせします。

アナウンス



効果音 この先 高速道
[サービスエリア / パーキングエリア / ハイウェイオアシス] があります。

※ 走行エリア（⇒ P63）がシティーモード以外の時に有効です。

道の駅 / 海の駅設定



メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 道の駅 / 海の駅設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

本機に登録されている道の駅、海の駅付近に接近（約 1 km）するとお知らせします。

アナウンス



効果音 この付近 一般道
[道の駅 / 海の駅] があります

※ 走行エリア（⇒ P63）がハイウェイモード以外の時に有効です。

設定項目



県境設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 県境設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

県境付近に接近（約 1 km）すると、都道府県をお知らせします。



アナウンス

効果音 この先（※ 1）です。

※ 1 都道府県をアナウンスします。

全ての県境で警報するわけではありません。また、山間部やトンネル出口付近など、衛星の受信が不安定な場所では警報しない場合があります。



分岐 / 合流設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 分岐 / 合流設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

本機に登録されている分岐合流付近に接近（約 500m）すると、お知らせします。



アナウンス

効果音 この先 高速道 [分岐 / 合流] があります。

※ 走行エリア（⇒ P63）がシティーモード以外の時に有効です。

- 全ての分岐合流ポイントで警報するわけではありません。また、SA・PA・HO・インターチェンジからの分岐合流も警報を行いません。
- ジャンクションの形状によっては一つの分岐・合流ポイントで複数回警報することがあります。
- 高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



駐車監視エリア設定

メインメニュー → GPS 設定 → 駐車監視エリア設定

詳しい設定操作は P55 を参照ください。

各警察より発表される「最重点地域」、「重点地域」を基に、駐禁監視エリアが登録されています。監視エリア付近に接近するとお知らせします。



アナウンス

効果音 駐車監視エリアです。

- ※ 走行エリア (⇒ P63) がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ 駐車監視エリア内を走行中は、待機画面内のアイコン表示部 (⇒ P28) に「駐禁アイコン」が表示されます。駐車監視エリアとゾーン 30 (⇒ P86) が重複する場合は、ゾーン 30 が表示されます。



- 全ての駐車監視エリアで警報するわけではありません。
- 衛星の受信状況により実際の駐車監視エリアと異なる場所で警報することがあります。

設定項目



ゾーン 30 設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ **ゾーン 30 設定** 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

各警察より発表されるゾーン 30 が登録されています。ゾーン 30 付近に接近するとお知らせします。



アナウンス

効果音 この付近 ゾーン 30 です。
安全運転を心がけましょう。

- ※ 走行エリア (⇒ P63) がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ ゾーン 30 内を走行中は、待機画面内のアイコン表示部 (⇒ P28) に「ゾーン 30 アイコン」が表示されます。ゾーン 30 と駐車監視エリア (⇒ P85) が重複する場合は、ゾーン 30 が表示されます。



- 全てのゾーン 30 で警報するわけではありません。
- 衛星の受信状況により実際のゾーン 30 と異なる場所で警報することがあります。

アドバイス

ゾーン 30 とは

生活道路における歩行者等の安全な通行を確保することを目的として、区域（ゾーン）を定めて時速 30 キロの速度規制を実施するとともに、その他の安全対策を必要に応じて組み合わせ、ゾーン内における速度抑制や、ゾーン内を抜け道として通行する行為の抑制等を図る生活道路対策です。



スクールエリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ **スクールエリア設定** 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・本機に登録されている幼稚園 / 保育園、小学校、中学校、高校付近を月曜日から金曜日の 7:00 ~ 9:00、12:00 ~ 18:00 に接近 (約 200m) するとお知らせします。
- ・幼稚園 / 保育園、小学校、中学校、高校それぞれの動作を ON/OFF から選択することができます。



アナウンス

効果音 この付近 スクールエリアです。
安全運転を心がけましょう。

※ 走行エリア (⇒ P63) がハイウェイモード以外の時に有効です。

消防署エリア設定



メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ **消防署エリア設定** 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

本機に登録されている消防署付近に接近 (約 300m) するとお知らせします。



アナウンス

効果音 この付近 消防署があります。

※ 走行エリア (⇒ P63) がハイウェイモード以外の時に有効です。

設定項目



踏切ポイント設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 踏切ポイント設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

本機に登録されている踏切付近に接近（約 200m）するとお知らせします。



アナウンス

効果音 この付近 踏切があります。

※ 走行エリア（⇒ P63）がハイウェイモード以外の時に有効です。



冠水エリア設定

メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 冠水エリア設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

本機に登録されている冠水エリア付近に接近（約 100m）するとお知らせします。



アナウンス

効果音 この先 冠水エリアがあります。

※ 走行エリア（⇒ P63）がハイウェイモード以外の時に有効です。

ラウンドアバウト設定



メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ ラウンドアバウト設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

本機に登録されているラウンドアバウトに接近（約 100m）するとお知らせします。



アナウンス

効果音 この付近 ラウンドアバウトがあります。
進行方向をご確認ください。

※ 走行エリア（⇒ P63）がハイウェイモード以外の時に有効です。

誤警報キャンセルエリア設定



メインメニュー ⇒ GPS 設定 ⇒ 誤警報キャンセルエリア設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。


レーダー波の誤警報を行う地点をあらかじめ本機に登録しており、誤警報キャンセルエリア内でレーダー波を受信した際に、自動的にミュートを行う機能です。

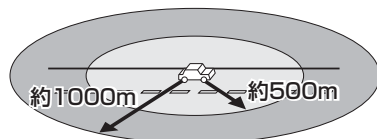
設定項目

無線設定

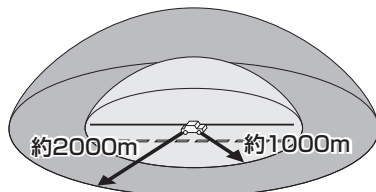
- 本製品は、各種無線の受信感度を OFF/LOW/HI に設定することができます。
- 下図の受信感度（距離）は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での受信距離目安です。

 … [LOW] 設定時

 … [HI] 設定時



カーaoke、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、
取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、
警察活動、警備、タクシーの各無線



警察/消防ヘリテレ無線

⚠ 注意

- 放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤作動する場合があります。また、VHF 帯の放送局の近くを通過する場合は、デジタル無線の受信をすることがあります。
- 使用状況、走行状態、製品取付位置、周囲の環境（電波状況）によって受信感度（距離）が短くなる場合があります。

無線警報画面について



カーロケ無線設定（カー・ロケーター・システム）

メインメニュー → 無線設定 → カーロケ無線設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

緊急車両に装備された GPS 受信機より算出された位置データを、各本部の車両管理センターへ定期的に送信する無線です。本製品は緊急車両からの電波を受信し、音声で警報を行い緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

《遠い》



アナウンス

効果音 カーロケ無線を受信しました。

《近い》



アナウンス

効果音 カーロケ無線を受信しました。
緊急車両にご注意ください。

《接近》



アナウンス

効果音 カーロケ無線を受信しました。
接近する緊急車両にご注意ください。

《回避》



アナウンス

効果音 カーロケ無線を回避しました。

⚠ 注意

- ・カー・ロケーター・システムは間欠で送信されるため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両は走行状態（緊急走行、通常走行、駐停車）によって、電波の送信時間が変化するため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行わないため、本製品での受信はできません。

※ カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合カーロケーター無線を受信できません。

※ カーロケーターシステムは全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在受信できる地域であっても、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますのであらかじめご了承ください。また、新システムが導入された地域ではカーロケーター無線の警報ができません。

設定項目

350.1MHz 無線設定 (取締用連絡無線)

メインメニュー → 無線設定 → 350.1MHz 無線設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

取締用連絡無線で使用する周波数帯で、速度違反取締りやシートベルト装着義務違反取締りなどで使用することがあります。また、通話内容をコード化したデジタル無線方式を使用するケースもあり、音声受信ができない場合もあります。



アナウンス



効果音 350.1 無線を受信しました。

デジタル無線設定

メインメニュー → 無線設定 → デジタル無線設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

各警察本部と移動局 (緊急車両など) とが行う無線交信で、159MHz 帯～160MHz 帯の電波を受信します。通話内容がコード化 (デジタル化) されており通話内容を聞くことはできませんが、音声と表示で警報を行い、付近を走行する緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

《遠い》

アナウンス



効果音 デジタル無線を受信しました。

《近い》

アナウンス



効果音 デジタル無線を受信しました。
緊急車両にご注意ください。

《接近》

アナウンス



効果音 デジタル無線を受信しました。
接近する緊急車両にご注意ください。

署活系無線設定

メインメニュー → 無線設定 → 署活系無線設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使用している無線交信の電波を受信します。



アナウンス

効果音 署活系無線を受信しました。

ワイド無線設定

メインメニュー → 無線設定 → ワイド無線設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

警察専用の自動車携帯電話システムのこと。移動警察電話（移動警電）ともいいます。

《遠い》



アナウンス

効果音 ワイド無線を受信しました。

《近い》



アナウンス

効果音 ワイド無線を受信しました。
緊急車両にご注意ください

《接近》



アナウンス

効果音 ワイド無線を受信しました。
接近する緊急車両にご注意ください。

設定項目

取締特小無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 取締特小無線設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

シートベルト、一旦停止など取締現場では通常 350.1MHz 無線を使用しますが、取締りの連絡用などに特定小電力無線を使用する場合があります。



アナウンス

効果音 取締特小無線を受信しました。

警察活動無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 警察活動無線設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

機動隊が主に災害や行事に使用する無線です。



アナウンス

効果音 警察活動無線を受信しました。

パトロールエリア設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ パトロールエリア設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

検問などで使用されている一定の無線電波を受信するエリアです。



アナウンス

効果音 パトロールエリアです。ご注意ください。

アドバイス

- ・受信感度の調整はありません。カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、警察ヘリテレ、警察活動無線の内 2 つ以上の設定が ON になっていないと、パトロールエリア警報は行いません。
- ・必ず検問、取締りなどを行なっているとは限りません。

警察／消防ヘリテレ無線設定

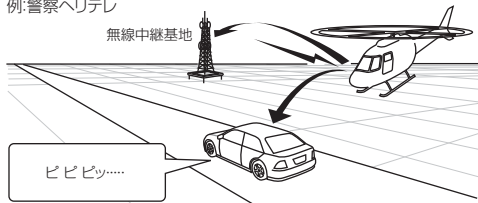
メインメニュー → 無線設定 → 警察ヘリテレ無線設定

メインメニュー → 無線設定 → 消防ヘリテレ無線設定

詳しい設定操作は P55 を参照ください。

- ・警察ヘリテレは主に事件・事故などの情報収集、取締りなどの時に上空と地上とで連絡を取るために使われています。
- ・消防ヘリテレは火事などの事故処理や連絡用として使われています。

例:警察ヘリテレ



- ※一部地域又は、一部ヘリコプターにはヘリテレ無線が装備されていないため、本製品では受信できないことがあります。
- ※ヘリテレ無線は、ヘリコプターが電波を送信した時のみ受信することができます。
- ※送信電波の中継基地周辺ではヘリコプターの接近に関わらず受信することがあります。(警察ヘリテレのみ)

《警察ヘリテレ無線》

アナウンス



効果音 警察ヘリテレ無線を受信しました。

《消防ヘリテレ無線》

アナウンス



効果音 消防ヘリテレ無線を受信しました。

設定項目

新救急無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 新救急無線設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

救急車と消防本部の連絡用無線として使用しています。主に首都圏で使用されています。



アナウンス

効果音 新救急無線を受信しました。

消防無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 消防無線設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

消防車が消火活動中や移動時に連絡用として使用している無線です。



アナウンス

効果音 消防無線を受信しました。

レッカー無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ レッカー無線設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

東名、名神の一部高速道路や一部地域でレッカー業者が駐車違反や事故処理などの時に業務用無線を使用しています。

※ 一般の業務用無線と同じ周波数のため、地域によっては一般業務無線を受信することがあります。



アナウンス

効果音 レッカー無線を受信しました。

高速管理車両無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 高速管理車両無線設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

東日本、中日本、西日本の高速道路株式会社が使用している業務連絡無線です。おもに渋滞や工事、事故情報などでパトロール車両と本部との連絡に使用します。



アナウンス

効果音 高速管理車両無線を受信しました。

警備無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ 警備無線設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

各地の警備会社が使用する無線です。



アナウンス

効果音 警備無線を受信しました。

タクシー無線設定

メインメニュー ⇒ 無線設定 ⇒ タクシー無線設定 詳しい設定操作は P55 を参照ください。

各地のタクシー会社が使用する無線です。



アナウンス

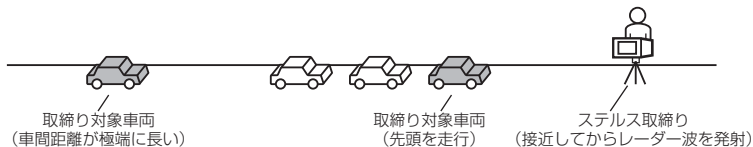
効果音 タクシー無線を受信しました。

取締りの種類と方法

レーダー式の取締り

●ステルス式取締方法（有人式取締り）

取締り対象の車が取締機の近くに接近してから、レーダー波を発射する狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間距離が極端に長い場合などに測定されるケースが多く、100m以下の至近距離でレーダー波を発射するため、受信できなかつたり、警報が間に合わないことがありますので、先頭を走行するときは、注意が必要です。

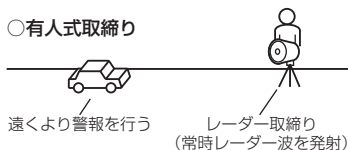


●レーダー式取締方法

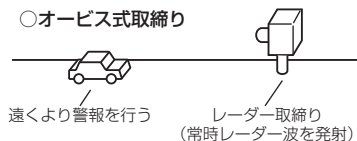
（有人式取締り／オービス式取締り／移動式小型オービス）

- ・レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。
- ・オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。多くの取締り現場に採用しておりレーダー波も500m以上の距離から受信することができます。また本製品に位置データが登録してある場合は、最長2kmより警報を行います。

○有人式取締り



○オービス式取締り



●新Hシステム式取締方法（オービス式取締り）

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影を自動で行い、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。レーダー波も500m前後で受信します。また本製品に位置データが登録してある場合は、最長2kmより警報を行います。



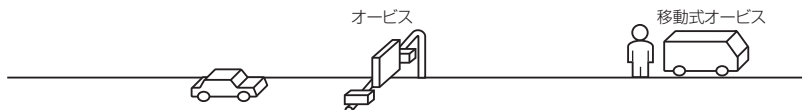
● 移動オービス式／パトカー車載式取締方法

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締機を搭載したパトカー車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、500m以上の距離から受信することができます。

※ 移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

● ダブルオービス式取締方法

固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。



レーダー式以外の取締り

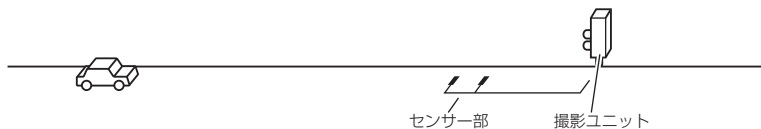
● ループコイル式取締方法（オービス式取締り）

測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ（金属センサー）を路面下、中央分離帯などに埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を撮影します。また本製品に位置データが登録してある場合は、最長 2km より警報を行います。



● ループコイル式オービスシステム

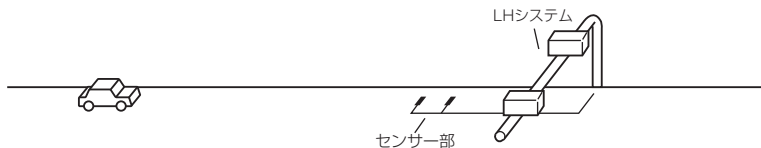
速度計測部はループコイル式と同様で、撮影ユニットをデジタル化し、通信機能を搭載した取締機です。また本製品に位置データが登録してある場合は、最長 2km より警報を行います。



付録

● LH システム式取締方法（オービス式取締り）

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影が H システム方式の取締機です。また本製品に位置データが登録してある場合は、最長 2km より警報を行います。



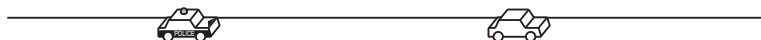
● 光電管式取締方法（有人式取締り）

2 点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。



● 追尾式取締方法

パトカー・覆面パトカー・白バイなどが、一定の車両間隔を保った状態で後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。

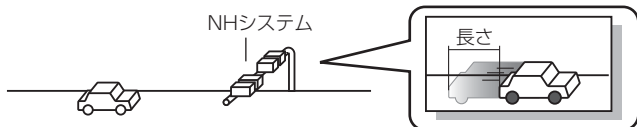


👉 アドバイス

光電管式取締方法（有人式取締り）および追尾式取締方法はレーダー波を放射しないタイプの取締方法のため本製品では探知できません。（光電管式取締方法に関しては本製品の取締ポイントに登録されている地点（⇒ P74）であれば GPS 警報を行います）

● NH システム式取締方法

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコンピュータで解析し残像の割合によって走行速度を割出すシステムです。現在は車両識別用監視カメラとして稼動していますが、将来的には取締りに使用される可能性があります。



初期状態に戻す（オールリセット）

登録したすべてのデータをリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。
 ※ 更新した GPS データは初期化されません。



注意

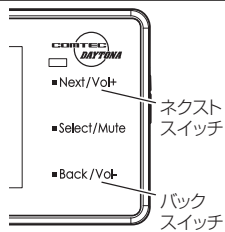
消去したデータの復元はできません。

リセット方法

- ① オープニング画面
表示中に



- ② 【バックスイッチ】と
【ネクストスイッチ】を
同時に短押する



- ③ 「オールリセットしま
した」のアナウンスと
画面表示がされれば
リセット完了です

オールリセットしました

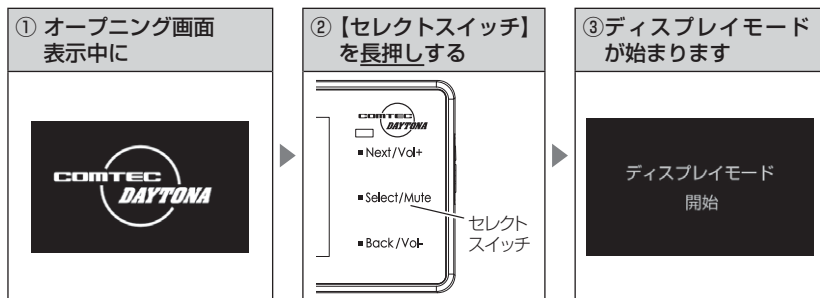
- お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。
- ディスプレイモード中はオールリセットできません。

ディスプレイモード（販売店向け機能）

レーダー本体の一連の動きをデモンストレーションします。
本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定してください。

ディスプレイモードは電源接続モード時のみ設定および動作します。バッテリー動作モードでは設定および動作はできません。

設定方法



- 再度セレクトスイッチを長押しすると、ディスプレイモードは終了します。

故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●内蔵バッテリーは十分に充電はされていますか？ ●車両シガーソケットを分岐していませんか？ 	12～13ページ 7ページ
充電ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●バッテリー保護のため、低温時 / 高温時は充電を行いません。 ※充電温度範囲：0℃～+45℃ 	7ページ
オープニング画面が表示されず、エラー画面が表示される	●データ更新をした後ではないですか？データ更新が正常に終了していないと、電源が入らないことがあります。再度データ更新を行なってください。	52～54ページ
ディスプレイに「高温注意」と表示され、警報を行わない	●本体高温時は、液晶画面に「高温注意」と表示され動作を停止します。 ※本体温度が低下すれば使用できる状態になりますが、本体温度が下がらない場合は保護のため電源が OFF になります。その場合は本体の温度が下がってから使用してください。	8ページ
衛星を受信しない	<ul style="list-style-type: none"> ●フロントガラスが断熱ガラスなどではありませんか？ ●レーダー本体は正しく取付けられていますか？ ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ 	8ページ 21ページ 21ページ
警報をしない	<ul style="list-style-type: none"> ●音量は正しく設定してありますか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？ ●LSC機能が作動していませんか？ 	29ページ 63ページ 66ページ
GPS 警報をしない場合	<ul style="list-style-type: none"> ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ ●反対（対向）車線上のオービスではありませんか？ ●オービス・Nシステム以外のカメラではありませんか？ ●各 GPS 警報の設定は OFF になっていませんか？ ●新たに設置されたオービス・Nシステムではありませんか？ ●誤って警報キャンセルを設定していませんか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？ 	21ページ 31ページ 31,82ページ 58ページ 52ページ 45ページ 63ページ
レーダー警報をしない場合	<ul style="list-style-type: none"> ●レーダー式以外の取締りではありませんか？ ●誤ってレーダーキャンセルを設定していませんか？ ●レーダー受信感度は適正ですか？ ●特定の場所でミュートがかかる場合は、誤警報キャンセルポイントとして登録されている場所の場合があります。 	99,100ページ 46ページ 65ページ 89ページ
無線警報しない場合	●各無線の設定は ON になっていますか？	59ページ
ユーザーポイント、レーダーキャンセルポイント、警報キャンセルポイントの登録ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ ●各機能の登録可能件数の上限を超えて登録しようとしていませんか？ 	21ページ 44,46,48ページ
設定したモードにならない / 設定したモードが勝手に変更される	<ul style="list-style-type: none"> ●おまかせ設定がマニュアルモードになっていますか？ ●セーフモードを【ALL ON】に設定している場合、セーフティウィーク期間中は自動的にオールオンモードになります。 	50,51ページ 71ページ
ディスプレイが真っ黒表示になる	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスプレイの動作温度範囲を超えていませんか？ ●液晶表示設定を OFF にしていませんか？ 	10ページ 38ページ
速度表示が車両スピードメーターと異なる	●車両スピードメーターは実際の速度よりも高く表示される傾向があります。	—

付録

製品仕様

レーダー本体

電源電圧	DC5V	受信周波数
最大消費電流	0.9A	・GPS 受信部 (1575.42MHz、 1598.0625 ~ 1605.375MHz 帯)
受信方式	パラレル 33ch ダブルスーパーヘテロダイン	・Xバンド (10.525GHz)
測位更新時間	最短 0.5 秒	・Kバンド (24.200GHz)
検波方式	FM トラッキングタイムカウント方式	・取締用連絡無線 (350.1MHz 帯)
動作温度範囲	-10℃ ~ 60℃	・カー・ロケーター・システム (407MHz 帯)
本体サイズ	116 (W) × 61 (H) × 29 (D) / mm 突起部除く	・デジタル無線 (159 ~ 160MHz 帯)
液晶ディスプレイ表示面積	64.8 (W) × 38.9 (H) / mm 3.0 インチ TFT (MVA 方式)	・署活系無線 (347MHz 帯、361MHz 帯)
重量	190g	・ワイド無線 (336 ~ 338MHz 帯)
対応 SD カード	microSD カード / microSDHC カード 16GB 以下	・警察ヘリテレ無線 (340 ~ 372MHz 帯)
		・消防ヘリテレ無線 (382 ~ 383MHz 帯)
		・取締特小無線 (422MHz 帯)
		・レッカー無線 (154MHz 帯、 465 ~ 468MHz 帯)
		・新救急無線 (371MHz 帯)
		・消防無線 (150MHz 帯、466MHz 帯)
		・高速管理車両無線 (383MHz 帯)
		・警察活動無線 (162MHz 帯)
		・警備無線 (468MHz 帯)
		・タクシー無線 (458 ~ 459MHz 帯、 467MHz 帯)

※ 本製品はおもに取り締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

Bluetooth 送信部

プロファイル	HFP
バージョン	3.0+EDR
送信出力	クラス II
認証コード	0000
機器名称	MOTO GPS RADAR LCD3.0

※ 本製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

商標について

Bluetooth® は米国 Bluetooth SIG, inc. の登録商標です。

A		
ASC 機能	65
G		
GAGAN	9
GLONASS	9
GPS	9
GPS データ	52～54
G システム	24
L		
LED 点灯色設定	61
LED 表示設定	60
LSC 機能	66
M		
microSD カード	27
あ		
移動式小型オービス	98
オートディマー機能	30
オートパワーオフ	72
オートボリュームダウン機能	29
オービス警報	31
オープニング音設定	70
オールオンモード	50
オールリセット	101
おまかせモード	50
か		
冠水エリア	88
急発進を検知	66
急ハンドルを検知	66
急ブレーキを検知	66
警報音	67
警報キャンセルポイント	48
交通安全運動期間	71
誤警報キャンセルエリア	89
さ		
車両総重量設定	72
充電	13
ステルス式取締	98
ステルス波	35
セーフティードライブサポート設定	66
ゾーン 30	86
速度監視路線	74
た		
対向車線オービスキャンセル	47
ダブルオービス式取締	99
ディスプレイモード	102
ディマー設定	62
データ更新	52～54
テスト機能	29
取締ポイント設定	74
は		
パスメモリ	49
ひまわり	9
ヒヤリハット地点	79
ペアリング	36
ま		
マニュアルモード	50
みちびき	9
モード確認	63
や		
ユーザーポイント	44
ユーザーポイント警報	34
ら		
ラウンドアバウト	89
ループコイル式オービスシステム	99
レーダーキャンセルポイント検知	47
レーダー警報	35
ロードセレクト	63

お問い合わせ

製品のお取り扱い方法、修理等に関するご相談は、お買い上げ頂いた販売店または、お客様相談窓口にご相談ください。

お客様相談窓口  **0120-60-4955**

デイトナ商品についてのご質問、ご意見をフリーダイヤルで受け付けております。

株式会社 **デイトナ**
D516061L

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805
ホームページ <http://www.daytona.co.jp>